

OO県OO市 《過疎等地域》

記載例

事業タイトル 魅力ある雇用を通じた〇〇市さいこうプロジェクト

人口(※1) 72,616人 **人口減少率**(※2) 4.17% **高齢化率**(※1) 27.74%

※1:R6.1.1時点

※2: (H31.1.1の人口 - R6.1.1の人口) / H31.1.1の人口。なお、全国平均は2.01%

地域の現状・課題事業の全体像

- ・有効求人倍率は高い水準で推移しているものの、雇用のミスマッチが 存在
- ・人口の自然減や社会減も相俟って、労働力人口が10年間で〇%以上減少するなど、労働者の高齢化、労働力の確保といった面において厳しい状況であり、企業の人手不足が深刻化。
- ・進学や就職に伴い地域外に転出した若者等の中には、その後、当該地域 に戻って来る者はいるものの、人口や労働力人口の増加に繋がる十分な 規模ではない。

豊富な特産物や観光資源を活用し、地域の小規模・中小企業の活性化を図るとともに、地域求職者のスキルアップ並びに地域企業とのマッチングを行う。

《〇〇市》

具体的には、地域の商工会、金融機関、公立大学などと連携し、各種セミナーや伴走型支援に取り組むことにより、魅力ある職場環境の拡充と雇用を確保する。

また、それらを担う人材について、各種セミナーでスキルアップを図った うえで、地域関連企業への就労や、就職面接会などでマッチングを図る。

企業向け

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

【重点雇用創出分野】

- ▶ 製造業分野、ICT活用分野、観光分野
- □ 高付加価値を生む製造業講習会
- □ ICTを活用した情報発信力向上講習会
- □ インバウンド受け入れ対応講習会
- 創業希望者向け講習会 等

《伴走型支援》

■ 製造業における高付加価値製品展開についての 伴走型支援及び好事例・ノウハウの地域内企業 への展開 等

具体的な取組内容

マッチング!

C 就職促進の取組

- □ 情報発信事業
- □ 合同就職セミナー、面接会
- □ UIJターン説明会、面接会
- U | Jターン就労体験 等

求職者向け

B 人材育成の取組

【重点求職者層】

- ➤ 高齢者、女性、UIJターン求職者 等
- □ 製造業に必要なスキル講習会
- □ 情報発信のためのICTスキル習得講習会
- □ 接遇・接客スキル習得講習会
- □ ○○市観光ガイド養成講習会
- □ シニア向けパソコン講習会
- □ 女性のための就職応援講習会

労働局・ハローワーク

- <連携できる主な支援>
- ・職業相談、職業紹介
- 職業訓練
- ・雇用・労働関係助成金

経済産業局

- 〈連携できる主な支援〉
- ・中小企業インターン
- シップ
- ・ICT補助金 等

雇用創出(目標数(3年度計))

120人

経済団体

く連携できる主な支援>

- ・IT化支援事業
- ・経営・技術強化支援事業
- ・融資施策 等

市役所

く連携できる主な支援>

- ・移住・定住補助金
- ·ICT拠点整備事業
- ·企業立地奨励事業 等

〇〇市 令和7年度地域雇用活性化推進事業 事業構想提案書

	事業タイトル						
	事業実施区域			地域	分類		
	事業の実施主体			計画	期間		
	有効求人倍率	季節除く一般 R4年1月~ R6年12月平均	(パート含む) R6年平均	常用(パー R4年1月~ R6年12月平均	- ト除く) R6年平均	人口(人) (R6年1月1日の 人口)	人口減少率 (%) (H31年1月1日の 人口-R6年1月1日 の人口)/(H31年 1月1日の人口)
	00市						
	OO町						
	OO町						
	〇〇村						
	〇〇地域						
(地	地域の現状 勢・人口・産業・雇用)						
	地域の課題						
	重点分野		る雇用の創出を図った。				

事業の柱となる 主要な取組・特色		
前回採択事業の分析及び改善点(再応募の場合のみ記載)	[全体] [A事業] [C事業]	
事業構想の内容	事業所の魅力向上、事業拡大 の取組 人材育成の取組 就職促進の取組	別紙4のとおり
地域再生法第5章の 特別の措置	別紙2のとおり	
地域再生基本方針に 基づく支援措置	別紙7のとおり	
地域再生基本方針に基づく支援措置以 外の国等による支援措置	別紙8のとおり	
市町村自らが実施する 独自の取組	別紙9のとおり	
関係団体が実施する取組 との連携について		
各種支援措置の 周知徹底に関する事項		
事業終了後における取組方針		
目標の達成状況に係る評価に関する事項 (評価の手法・時期及び内容・公表の 手法)		

創造地域内において事業協同 労働者の募集に従事しようと こあっては当該事業協同組合 等に関する事項				
ット指標及びアウトカム指標	別紙1のとおり			
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
事業所の魅力向上、 事業拡大の取組	0 社	0 社	0 社	0 社
人材育成の取組	0人	0人	0人	0 人
計歴促進の取組	0 社	0 社	0 社	0 社
水 4或 (た XE U) 4X 和1	0 人	0 人	0 人	0 人
事業所の魅力向上、 事業拡大の取組	0 人	0 人	0 人	0 人
人材育成の取組	0 人	0 人	0 人	0 人
就職促進の取組	0 人	0 人	0 人	0 人
合計 (単純合計)	0 人	0 人	0 人	0 人
合計 (重複排除)	0 人	0 人	0 人	0 人
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
人件費	千円	千円	千円	0 千円
管理費	千円	千円	千円	0 千円
事業費	千円	千円	千円	0 千円
消費税	0 円	0 円	0 円	0 円
総額	0 円	0 円	0 円	0 円
	受動者の募集に従事事は同組合等に関する事項 「ト指標及びアウトカム指標 ・ ト指標及びアウトカム指標 ・ 事業拡大の取組 ・ 人材育成の取組 ・ 対育成の取組 ・ 対育成の取組 ・ 大材育成の取組 ・ 対育成の取組 ・ 対育成の取組 ・ 対育成の取組 ・ 対情に進の取組 ・ 合計 ・ (単独合計) ・ 合計 ・ (重複排除) ・ 人件費 ・ 管理費 ・ 事業費 ・ 消費税	### 1	会働者の募集に従事しようと おっては当該事業協同組合 等に関する事項	働者の募集に従事とようと まつては当該事業協同組合 等に関する事項 ト指標及びアウトカム指標

アウト	プット・アウトカム指標の内訳	(C)〇地域属	星用創造	協議会)				另			
			アウトプ					カム指標				
-44			2年度目		計 			3年度目	計			
	≬所の魅力向上、事業拡大の取組 ────────────────────────────────────	0 社	0 社	0 社	0 社	0 人	0 人	0 人	0 人			
-	D	社	社	社	0 社	人	人	人		アウトプットの根拠:		
		社	社	社	0 社	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
G	3	社	社	社	0 社	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
(4	D			社	0 社			人	0 人	アウトプットの根拠:		
B 人権	才育成の取組	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人			
(D	人	人	人	0 人	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
0		人	人	人	0 人	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
(人	人	人	0 人	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
o ⇒4≡		0 社	0 社	0 社	0 社		0 1	0 1	0 1			
C SALA	教促進の取組	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人			
	2	社	社	社	0 社					アウトプットの根拠:		
		人	人	人	0 人	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
		社	社	社	0 社					アウトプットの根拠:		
		人	人	人	0 人	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
		社	社	社	0 社					アウトプットの根拠:		
(人	人	人	0 人	人	人		0 人	アウトプットの根拠:		
		社	社	社	0 社					アウトプットの根拠:		
(4	Ð	人	人	人	0 人	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
		社	社	社	0 社					アウトプットの根拠:		
(5		人	人	人	0 人	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
		社	社	社	0 社							
(人	人	0 人	人	人	人	0 人	アウトプットの根拠:		
		0 社		0 社	0 社							
	合 計(単純合計)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人			
			- /	- /	- 7							
	合 計(アウトカム重複排除)					人	人	人	0 人			

地域 再4	E法第5章の	特別の	増置を適 り	甲して行	iう事業
~じ~火TT ユ	_/42 /77 (2 = 14 /4)	/ 15 ノリリ マンコ	ᄜᅜᄤᄼ	T T T T T T T T	」ノヂホ

事業名	1					事業名	2				
事業内容						事業内容					
	Γ				l l	正告少亡					
所管省庁 事業実施期間	令和 年度	₹ ~	令和	 年度	1	所管省庁 事業実施期間		年度	~	令和	 年度
于木大心利问	T T T	Ζ	ገን ጥ	十尺	J I	于木大池州间		十尺		ገን ለከ	十尺
事業名	3]	事業名	4				
事業内容					1	事業内容					
	_										
所管省庁						所管省庁					
事業実施期間	年度	₹ ~	令和	年度	j	事業実施期間		年度	~	令和	年度
市₩ 力					1	市 ₩ A					
事業名	5					事業名	6				
事業内容						事業内容					
所管省庁					1	所管省庁					
事業実施期間	年度	₹ ~	令和	年度	1	事業実施期間		年度	~	令和	 年度

協議会構成員一覧 (〇〇地域雇用創造協議会)

所属	役職	氏名

協議会組織構成

役職等	所属·役職·氏名	兼任禁止の役職
会長※		事務局長、会計責任者、 監事
副会長		-
監事※		すべての役職
構成員	左記のとおり	
	事務局	兼任禁止の役職
事務局長※		会長、会計責任者、監事
会計責任者※		会長、事務局長、監事
事務局員		-
事務局員		-
【事業推進員】		
事業推進員A (リーダー)		-
事業推進員B		-
事業推進員C		-

1 直接委託法人の概要

①名称	②住所	③法人設立年月日	④従業員数・組織図
			別紙のとおり
⑤事業内容			
0 活性ル東巻の字抜け制笠	.		
2 活性化事業の実施体制等			
①直接委託法人により活性化			
②活性化事業の実施体制			
活性化事業担当者	所属部署∙役職	氏名	専任・兼任の別
事業責任者			
会計責任者			
事業推進員			
事業推進員			
事業推進員 【実施体制に係る補足説明】			
大心体制に係る間を配列			
③協議会構成法人である自治	台体と直接委託法人の連携体制に	ついて	

組織図								
(組織図を記載すること(既存の組織図の画像を貼付することも可)。								

【事業所の魅力向上、事業拡大の取組】

(〇〇地域雇用創造協議会)

				講習会				
個別事業名	1							
内容	1日目 2日目 3日目 4日目							
	4日目 5日目							
事業の 必要性								
実施回数等	1年度目 2年度目 3年度目	時間 時間 時間] ×	<u> </u>	× ×	回 1回あ たりの 参加事 回 業者		社/1回 社/1回 社/1回
再委託予定	'	有					無	
	1年	度目	2年	度目		3年度目		合計
事業費		千円		千円		千円		0 千円
アウトプット		0 社		0 社		0 社		0 社
アウトカム 主な		人		人	<u> </u>			0 人
ターゲット								
市町村が実施する取組との連携(別紙2、7、8、9の取組)								
ニーズ・シー ズの把握方 法								

				講習会				
固別事業名	2							
内容	1日目 2日目 3日目 4日目 5日目				6日目 7日目 8日目 9日目 10日目			
事業の 必要性								
実施回数等	1年度目 2年度目 3年度目	時間 時間 時間] ×	<u></u>	< <	回 1回あ たりの 参加事 回 業者		社/1回 社/1回 社/1回
再委託予定		有		•			無	
	1年	度目	2年	度目	3年	F度目	쉳	計
事業費		千円		千円		千円		0 千円
アウトプット		0 社 ·		0 社		0 社 ·		0 社
アウトカム		人		人		人		0人
主な ターゲット								
市町村が実 施する取組 cの連携(別 紙2、7、8、 9の取組)								
ニーズ・シー ズの把握方 法								

【事業所の魅力向上、事業拡大の取組】

(〇〇地域雇用創造協議会)

				構習会				
個別事業名	3							
内容	1日目 2日目 3日目 4日目							
	3日日 4日目 5日目							
事業の 必要性								
実施回数等	1年度目 2年度目 3年度目	時間 時間	×	<u> </u>	× ×	回 1回あ たりの 参加事 回 業者		社/1回 社/1回 社/1回
再委託予定		有			•		無	
	1年	度目	2年			3年度目		合計
事業費		千円		千円		千円		0 千円
アウトプット アウトカム		0 社		0 社		0 社	<u> </u>	0 社 0 人
主な ターゲット		人]		人	<u> </u>	人		
市町村が実施する取組との連携(別紙2、7、8、9の取組)								
ニーズ・シー ズの把握方 法								

												•	伴	走	캪	支	き	爰																		
個別事業名		(1																																	
内容																																				
事業の 必要性																																				
再委託予定								7	有										•									無								
			1	年	- 度	目						2	4	- 度	ξE						3	3年	-	ξE							4	言				
事業費								円	4								F	_								円.									円.	
アウトプット						-			4							社									社									社		_
アウトカム						_	人								_	人	•								人								U	人		_
想定される 事業所																																				
市町村が実施する取組 との連携(別 紙2、7、8、 9の取組)																																				
						ŦJ.											2:		度										34							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
スケジュール																																				

【人材育成の取組】

(〇〇地域雇用創造協議会)

個別事業名	1						
内容	1日目 2日目 3日目 4日目 5日目						
事業の 必要性							
実施回数等	1年度目 2年度目 3年度目	時間 時間 時間] ×	日 > 日 > 日 >	< <u></u> 回	1回あ たりの ****** 参加求 職者	人/1回 人/1回 人/1回
再委託予定		有		•	_	無	
	1年	度目	2年		3年度目		合計
事業費		千円		千円		千円	0 千円
アウトプット		0 人		0 人	0	人	0 人
アウトカム		人		人		人	0 人
主な ターゲット							
市町村が実施する取組 との連携(別 紙2、7、8、 9の取組)							
ニーズ・シー ズの把握方 法							

個別事業名	2
内容	1日目 2日目 3日目 4日目 5日目
事業の 必要性	
実施回数等	1年度目 時間 × 日 × 回 1回あ たりの かかま 人/1回 たりの 参加求 人/1回 番者 3年度目 時間 × 日 × 回 職者 人/1回
再委託予定	有無無
	1年度目 2年度目 3年度目 合計
事業費	千円 千円 千円 0千円
アウトプットアウトカム	0人 0人 0人
アウトカム	人 人 人 0人
主な ターゲット	
市町村が実 施する取組 との連携(別 紙2、7、8、 9の取組)	
ニーズ・シー ズの把握方 法	

個別事業名	③ 介護基礎講習会
内容	1日目 6日目 2日目 7日目 3日目 8日目 4日目 9日目 5日目 10日目
事業の 必要性	
実施回数等	1年度目 時間 × 日 × 回 1回あ たりの たりの かか求 人/1回 入/1回 3年度目 3年度目 時間 × 日 × 回 職者 人/1回
再委託予定	有無無
	1年度目 2年度目 3年度目 合計
事業費	千円 千円 千円 0千円
アウトプット	0人 0人 0人 0人
アウトカム	人 人 人 0人
主な ターゲット	
市町村が実施する取組 との連携(別 紙2、7、8、 9の取組)	
ニーズ・シー ズの把握方 法	

個別事業名	1								
内容									
事業の 必要性									
	1年度目	時間		日	×	回	1回あ たりの	人	/1回
実施回数等	2年度目	時間	引 ×		×	回	参加求	人	/1回
	3年度目	時間		日	×	回	職者	人	/1回
再委託予定		有			•			無	
	1年	度目	2	2年度目		3年度目		合計	
事業費		千円		千円	}		千円		0 千円
アウトプット		社		社			社		0 社
		0 人		0 人		0	人	(0 人
アウトカム		人		人			人		0 人

個別事業名	3						
内容							
事業の 必要性							
	1年度目	時間		日	× 🗓	1回あ … たりの	人/1回
実施回数等	2年度目	時間			× 回	参加求	人/1回
	3年度目	時間		日	× 🗓	職者	人/1回
再委託予定		有			•		無
	1年	度目	2	:年度目	3年度		合計
事業費		千円		千円		千円	0 千円
アウトプット		社		社		社	0 社
		0 人		0 人		0 人	0 人
アウトカム		人		人		人	0 人

個別事業名	2								
内容									
事業の 必要性									
	1年度目	時間		日	×	回	1回あ たりの		人/1回
実施回数等	2年度目	時間		日	×	回	参加求		人/1回
	3年度目	時間		日	×	回	職者		人/1回
再委託予定		有			•			無	
	1年	度目	2	:年度目		3年度目		심	計
事業費		千円		千円			千円		0 千円
アウトプット		社		社			社		0 社
ナ・ノトノット		0 人		0 人		0	人		0 人
アウトカム		人		人			人		0人

個別事業名	4							
内容								
事業の 必要性								
	1年度目	時間		日	×	回 1回 たい		人/1回
実施回数等	2年度目	時間	∄ ×	日	×			人/1回
	3年度目	時間		日	X	回 職者	Ĭ	人/1回
再委託予定		有			•	•	無	
	1年	E度目	24	年度目		3年度目		合計
事業費		千円		千円		千円		0 千円
アウトプット		社		社		社		0 社
		0 人		0 人		0 人		0 人
アウトカム		人		人		人		0 人

【就職促進の取組】

5

個別事業名

個別事業名

内容 事業の 必要性 日 × 日 × 日 × 回回回 1回あ たりの 人/1回 1年度目 時間× 人/1回 人/1回 2年度目 実施回数等 時間 × 参加求 3年度目 時間 職者 再委託予定 1年度目 2年度目 3年度目 合計 事業費 千円 千円 0 千円 千円 社 社 社 0 社 アウトプット 0 人 0 人 0 人 0 人 アウトカム 0人

(〇〇地域雇用創造協議会)

個別事業名	6							
内容								
事業の 必要性								
	1年度目	時間		日	×	口	1回あ たりの	人/1回
実施回数等	2年度目	時間			×	回	参加求	人/1回
	3年度目	時間] ×	日	×	回	職者	人/1回
再委託予定		有			•			無
	1年	度目	2	年度目		3年度目		合計
事業費		千円	•	千円			千円	0 千円
アウトプット		社	•	社			社	0 社
ノ・フトノット		0 人		0 人		0	人	0 人
アウトカム		人		人			人	0 人

地域屋田活性	化推進事業以外	の地域面生基	本方針に其づ	く支援措置
心外压刀刀口工	しほどすネタハ	ツルじみけエ坐	イヤノ」 単一 (一名) ノ	

事業名	1					事業名	2					
事業内容					1	事業内容						
							.					
所管省庁			A ==		4	所管省庁				A ==		
事業実施期間	令和 年度	~	令和	年度	_	事業実施期間		年度	~	令和	年度	
事業名	3					事業名	4					
事業内容					1	事業内容						
					₫		•					
所管省庁			A	<u>-</u> -	4	所管省庁				A		
事業実施期間	年度	~	令和	年度	J	事業実施期間		年度	~	令和	年度	
					_							
事業名	⑤					事業名	6					
事業内容					1	事業内容						
					_		_					
所管省庁					1	所管省庁						
事業実施期間	年度	~	令和	年度		事業実施期間		年度	~	令和	年度	

地域再生基本方針	- に其づく支埓	は出いませ	国生による	支操操器
地以丹工本个刀到	川〜杢 ノヽ火 🏗	を 自 旦 火 クトリノ	国守による	义饭阳旦

事業名	1					事業名	2					
事業内容						事業内容						
所管省庁						所管省庁						
事業実施期間	令和 年度	~	令和	年度		事業実施期間		年度	~	令和	年度	
事業名	3					事業名	4					
事業内容						事業内容						
 所管省庁	Ι				_	 所管省庁						
事業実施期間	年度	~	令和	 年度	_	事業実施期間		年度	~	令和	年度	
3 5145 43273113	1 ~		15 1 H	1/2	_	7 9149 43073114	I	- 1/2		F F	1/2	
					_							
事業名	5					事業名	6					
事業内容						事業内容						
 所管省庁	Г					 所管省庁						
事業実施期間	上 年度	~	令和	年度		事業実施期間		年度	~	令和	年度	
1 2122 4110791171	1 /2		1- 1-4	· ^~	_	2 5145 4001411 <u>6</u> 1		~		1- 18	- ~	

事業名	1			
事業内容				
実施主体				
事業実施期間	平成	年度	~ 令和	年度
事業規模	令和	年度	予算額	千円
成果				
(これまでの実績)	-			
(今後の見込み)				

事業名	2			
事業内容				
	Ī			
実施主体				
事業実施期間	平成	年度	~ 令和	年度
事業規模	令和	年度	予算額	千円
成果				
(これまでの実績)	-			
1				
1(全径の目込み)				
(今後の見込み)				

事業名	3				
事業内容					
	•				
実施主体					
事業実施期間	平成	年度	~ 令和	年度	
事業規模	令和	年度	予算額		千円
成果					
(これまでの実績)					
(今後の見込み)					

事業名	4			
事業内容				
実施主体				
事業実施期間	平成	年度	~ 令和	年度
事業規模	令和	年度	拠出額	千円
成果				
(これまでの実績)	•			
(今後の見込み)				

⑤			
平成	年度	~ 令和	年度
令和	年度	予算額	千円
•			
		平成年度	平成 年度 ~ 令和

事業名	6			
事業内容				
実施主体				
事業実施期間	平成	年度	~ 令和	年度
事業規模	令和	年度	予算額	千円
成果				
(これまでの実績)	-			
(今後の見込み)				

事 業名	\bigcirc			
事業内容				
実施主体				
事業実施期間	平成	年度	~ 令和	年度
事業規模	令和	年度	予算額	千円
成果	<u> 令和</u>	<u>年度</u>	<u> </u>	
	令和	<u>年度</u>	予算額	<u> 千円</u>
成果	令和	年度	予 算額	<u> </u>
成果	令和	<u>年度</u>	予算額	千円
成果	令和	年度	予算額	千円
成果 (これまでの実績)	令和	年度	予算額	千円
成果	令和	_ 年度 _	予 算額	<u>千円</u>

事業名	8					
事業内容						
実施主体						
事業実施期間	平成	年度		令和	年度	
事業規模	令和	年度	拠出額	額		千円
成果						
(これまでの実績)						
(今後の見込み)						

〇〇市 令和7年度地域雇用活性化推進事業 事業構想提案書

	事業タイトル	魅力ある雇用を通じた〇〇市さいこうプロジェクト(再考~再興~最高へ!)						
	事業実施区域	〇〇市、〇〇郡〇	〇町、〇〇郡〇〇村	地域	分類	雇用機会不足地域	雇用機会不足地域	
	事業の実施主体	〇〇地域雇用創造	協議会	計画	三十川 田 (6)		委託契約締結日から令和10年3月31日 まで	
	有効求人倍率	季節除く一般 R4年1月~ R6年12月平均	(パート含む) R6年平均	常用(パー R4年1月~ R6年12月平均	- ト除く) R6年平均	人口(人) (R6年1月1日の 人口)	人口減少率 (%) (H31年1月1日の 人口-R6年1月1日 の人口)/(H31年 1月1日の人口)	
	OO市							
	00町							
	00町							
	〇〇村							
	〇〇地域							
(地	地域の現状 勢・人口・産業・雇用)	○ は令者○大合業はと高学での○と○ に令者○大合業はと高学での○と○ るがの。る符のをがを進年はにめい○ の本別とのなが○。る行みを集は食比、口業○はにない。 るが年平みって、○ は、に、に、は、に、は、、の、、○ は、に、の、○ は、に、の、といん。をが、をは、と、の、といん。といん。といん。といん。といん。といん。といん。といん。といん。といん。	、和の人年は、お心が第、齢関あ増〇最人のも、一切の人年に、おいて、一切の人年に、一切の人年に、一切の人の、一切の人の、一切の、一切の、一切の、一切の、一切の、一切の、一切の、一切の、一切の、一切	○口、、近り産高を廃心が向直○年○で、 人は○第隣、業く中業で求け近業と年、 たでン業対○るきてが、てど○いい たでン業対○るきてが、てど○いい 大でに、まく中業で求け近業と年、 でので、次 があト○しつ。て畜増〇いス○、と上〇 があり、りのい があり、りのい でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でのいい でのがあめののが、 をのいい でのいい でのでのでいると のいい。 でのでのでいると のいい。 でのでのでいたで、 でのいたで、 でのいる。 でのいる。 でのでのが、 でのいる。 でのい。 でのい	令、減分では、 ・	○○%、第3次の変素である。 を持つに近 複金をはいるのののでは、第3次の変素は比年のでは、100のののでは、100のののでは、100ののでは、100	、の 〇がくを 大て加護 有有果椎業 高減 〇、 み 半い価が 対効、移で と業定と 占。額き 人職用に次 を支る をる値大 求求常し、 の 〇がくを 大て加護 有有果椎業 を 1、 の 〇がくを 大て加護 はっ 1、 の 0 で 1、 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1	
	地域の課題	○心を 支きお 効 界が I ○ 魅にる 就な 業るる 用に造な○希でら○い域求り分高て口事が 高高実はツ屋 と業しれ、と、後もたあ要Tらと働的タ 方意き○学の きが業か○でまりつまで、大、りで活にな力な一 で欲方市バの 続若常製もで業ろれ○き地、あ用、っ人仕ン 、はをでス、 き年に変しる。明の心を 支きお 効 界が I ○ 魅にる 就な 業るる 用したな市者る対がと企者自も化り減求す 者、す働一環 ○定しにな市者る対がと企者自も化り減求す 者、す働一環 ○定しにな市者る対がと企者自も化り減求す 者、す働一環 ○定している。	いおかでにが応活か業に社重率、少める や体る力の境 市住あ状い充は対、し性らのはや点の福にて者 子力市人定や のやるのがい〇業齢ない業、に品設件護は出っ 代庭が少を、 なタ確の がり撃撃が 世家業滅催面 的 Jをあ、な成創高たて造は的製にに介て転か 世家業滅催面 的 Jをあ、な成創高たて造は的製にに介て転か 世家業滅催面 的 Jをあ、な成創高たて造は的製にに介て転か 世家業滅催面 的 Jをあい〇業齢ない業、に品設件護は出っ 代庭が少を、 なタ確りを、 なりをしていか、女情加策じ住 カンしたの事増対は移 魅一保	最口続策援口講に重模ら発効祉人にま近 はよれし、境 見望ものい定等滅じは点もい信果・材大う年 勤りばて∪等 せ者のいかおため中野上め重な護成等響域 務市、、Ⅰで 方の砂り○組伴要心にげ改要情分もがが少 間でれれタり 強住の少り○組件要心にげ改要情分もがが少 間でれれタり 強住のにが確認も善で報野喫な大傾 やのらま一合 化ので齢平市よ人あ業定小しあ発の緊いき向 転説のでシい し決は化成終り手るです規てる信値のこいが 勤齢者も求が てたは化成終り手るです規てる信値のこいが 勤齢者も求が てた	COの合、不。ある模UNが表近課と、続めたの中職付してを の影〇戦地足る。でく、サの題に以い制強就学者かか左 とに頃になる。でく、サの題に以い制強就学者かか左 とに頃になる。でく、サの題に以い制強就学者かか左 大加か基済っ業こが的ト〇っ進、りか望向校し十れる 大加か基済っ業こが的ト〇っ進、りか望向校し十れる ない、済き活層がある場で、次きに関するはない。)月の新規求人数は○ へる。 いための市外転出や若 により一旦は地域を 5年者層の地元離れが 説状では就業率が低い にいる者も増加してい	おジに新雇課 他 い域少 件 者離顕 もる た業な る域り等陥技用題 の と企な そ 中てと のと 業取の 火い 研りい研をじ へ 側事と 充 に、っ 潜ら 明組現 りにりい研をじ へ 側事と 充 に、っ 潜ら 明組現 りにけ求。開っき 波 で拡ら 率 外業い 的多 やでで けいけ求。開っき 波 で拡ら 率 外業い 的多 やでで けいけ求。開っき 波 で拡ら 率 外業い 的多 やでで けいけ求。開っき 波 で拡ら 率 外業い 的多 やでで けいけ 水 の 震い と な様 企いあ 雇て	
	重点分野	【重点的に魅力あ・製造業分野、小 【重点的に働きか	る雇用の創出を図る		Jターン求職者	Ť		

事業の柱となる 主要な取組・特色	推進事業を活用し、各種講習会 材を各種講習会で育成した上で 具体的には、重点分野となるで 単い、高齢者向けのサービス 職に向けた講習会も実施する。	②○・○○・○○・○○・○○・○○・○○・○○・○○・○○・○○・○○・○○・○					
前回採択事業の分析及び改善点 (再応募の場合のみ記載)	○と○○をマッチングさとが出来た一方、○○とが出来た一方、○○とが出来た一方、○○と応見に一元、今回は、新たな地域事業で、本事業所に対しては、新たにAで、A事業③○○講習会につい〇講習会は、前回実施時に○○のあったことから、○○の時に「【B事業】、来職者に対しては、○○とし会につワーク○○との検討会に、「【C事業】前回から引き続き、C事業①	②への対応のため、○○分野を重点分野とし、○○を目的とした○○講習会や○○○説明会を主要な取組として実施した。結果として○○のような成果を得ること題が学げられた。また、この間、○○市では○○という変化が生じており、結果、○○について新たな取組が必要であることが分かった。上記分析を踏まである○○への対応のため、○○を重点分野とし、上記「事業の柱となる主要など実施する。事業①○○講習会によって○○の地域課題に対応する一方では、前回のA事業④○○講習会と同様のメニューとして実施する。A事業③○○という課題が生じたが、今回のニーズ調査で事業所から○○という意見が多数方法を改善することで、○○の課題解決に資するよう見直して再度実施する。いう目的のため、B事業①○○講習会を新たに設定する一方で、B事業②○○講習○○講習会と同様のメニューとして実施する。理由としては、前回実施時にいいて○○という意見が出たことを踏まえ、○○について分析した上で○○の要○○の目的を達成できることから、今回見直して再度実施する。					
事業構想の内容	事業所の魅力向上、事業拡大 の取組 人材育成の取組	別紙4のとおり					
	就職促進の取組	別紙6のとおり					
地域再生法第5章の 特別の措置	別紙2のとおり						
地域再生基本方針に 基づく支援措置	別紙7のとおり						
地域再生基本方針に基づく支援措置以 外の国等による支援措置	別紙8のとおり	別紙8のとおり					
市町村自らが実施する 独自の取組	別紙9のとおり						
関係団体が実施する取組 との連携について	で行っているICT拠点整備事業 UIJターンにおける各種取組に 同で開催し、移住・定住・就職 また、〇〇市への移住・定住を	講習会を受講した企業に対して、経済団体が行っているIT化支援事業や市役所などにより支援していく。 ついては、〇〇市が関東圏で毎年実施している移住・定住相談会を協議会と共 我全て一連の流れで実施し、UIJターンに直接繋げるように連携を行って行く。 を検討しており、実際に〇〇市への訪問を希望している求職者等については、〇 ミツアーと連携し、UIJターン就労体験を実施することで、移住者の雇用にも繋					
各種支援措置の 周知徹底に関する事項	よる情報発信、市の広報誌や総を行う。また、協議会の活動を地元紙で	会、就職面接会等の周知を行う。併せて市や協議会のホームページ・SNS等に 経済団体の会報等への掲載に加え、講習会チラシの地元紙への折込、広告掲載等 受発信することにより協議会の知名度を高め、講習会受講を促進する。 話するため、都道府県労働局の担当職員との会議を定期的に実施し、当該会議の 張要を作成する。					
事業終了後における取組方針	継続的に実施し、さらなる労働 ただし、今回実施した事業す 好事例となり得る事業について については、事業実施中からノ	セミナーの実施や情報発信のノウハウを活用し、事業終了後も市の事業として動力人口の確保を図りたいと考えている。 「べてを、市の事業として実施していくことは現実的ではないため、実績がよく 「、市の事業として継続していくとともに、市と連携して実施する〇〇セミナー 「ウハウを継承していく方針である。 た的に実施するため、本事業実施期間中から自走へと繋ぐ意識を持ち、関係団体 情に努めることとする。					
目標の達成状況に係る評価に関する事項 (評価の手法・時期及び内容・公表の 手法)	し、事業の評価を行う。 各事業実施年度の翌年度6月末 等アウトカム指標の達成状況の	年年度、各事業を利用した地域内企業及び求職者等へアンケート調査等を実施 時点までの実績により、事業を利用した事業所の雇用実績、求職者の就職実績 評価を行う。 弘議会のホームページにおいて公表する。					

自発雇用創造地域内において事業協同 組合等が労働者の募集に従事しようと する場合にあっては当該事業協同組合 等に関する事項

該当なし

アウトプット指標及びアウトカム指標 別紙1のとおり

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
ア	事業所の魅力向上、 事業拡大の取組	45 社	90 社	92 社	227 社
ウト	人材育成の取組	50 人	100 人	100 人	250 人
プッ		30 社	70 社	70 社	170 社
٢	就職促進の取組	50 人	120 人	120 人	290 人
	事業所の魅力向上、 事業拡大の取組	8 人	16 人	18 人	42 人
ア	人材育成の取組	7 人	14 人	14 人	35 人
ウト	就職促進の取組	8 人	20 人	20 人	48 人
カム	合計 (単純合計)	23 人	50 人	52 人	125 人
	合計 (重複排除)	10 人	35 人	35 人	80 人
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
	人件費	千円	千円	千円	0 千円
-	管理費	千円	千円	千円	0 千円
事 業 費	事業費	千円	千円	千円	0 千円
貝	消費稅	0 円	0 円	0 円	0 円
•	総額	0 円	0 円	0 円	0 円
	4 00+10500円本件00	(4) (人和人左帝)			

- 1 ○○市人口動態調査第3の(2)(令和○年度) 2 ○○市総合戦略別添2(令和○年○月) 3 雇用失業情勢(□□労働局、令和○年○月)

備考

※ 事業構想書本文のバックデータとなる資料でインターネット上で閲覧可能な資料があれば記載し、該当箇所は明確に示す事。

アウトブ	゚ット・アウトカム指標の内訳	(0	〇地域履	星用創造	i協議会)					行の追加、削除、計算式の修正は適宜行ってください。 別紙1	
取組名及び目標数は、別紙4~6と一致させてください。		アウトプット指標		アウトカム指標			借去				
4X NE 10 /	及い口信数は、別和中でして、及びとしてにない。	1年度目	2年度目	3年度目	計	1年度目	2年度目	3年度目	計	Ma 73	
事業所	所の魅力向上、事業拡大の取組 ・	45 社	90 社	92 社	227 社	8 人	16 人	18 人	42 人		
1	高付加価値を生む製造業講習会	15 社	30 社	30 社	75 社	2 人	4 人	4 人	10 人	アウトプットの根拠:地域重点分野該当事業所〇社の〇%	
2	ICTを活用した情報発信力向上講習会	15 社	30 社	30 社	75 社	3 人	6 人	6 人	15 人	アウトプットの根拠:	
3	高齢者、子育で世代の女性等活用講習会	15 社	30 社	30 社	75 社	3 人	6 人	6 人	15 人	アウトプットの規拠・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
4	製造業における高付加価値製品展開についての伴走型支援及び好事例・ノウハウの地域内企業への展開			2 社	2 社			2 人	2 人	アウ 伴走型支援の目標値については3年度目のみに計上してくだ	
人材育	育成の取組	50 人	100 人	100 人	250 人	7 人	14 人	14 人	35 人		
1	製造業に必要なスキル講習会	15 人	30 人	30 人	75 人	2 人	4 人	4 人	10 人	アウトプットの根拠:管轄ハローワークの求職者数の○%	
2	情報発信のためのICTスキル習得講習会	20 人	40 人	40 人	100 人	3 人	6 人	6 人	15 人	アウトプットの根拠:	
3	介護基礎講習会	15 人	30 人	30 人	75 人	2 人	4 人	4 人	10 人	アウトプットの根拠:	
: 計職化	足進の取組	30 社	70 社	70 社	170 社	8 人	20 人	20 人	48 人		
A dAr dese h	CAE V PA TIL	50 人	120 人	120 人	290 人	0 7	20 %	20 X	40)(
(I)	情報発信事業	社	社	社	0 社	人	人	人	0 人	※ 周知・広報のみを目的とする事業はアウトプット・アウトカム指標欄を空欄としてください。	
	就職促進の取組のアウトプッ	人	人	人	0 人	^			٥٨	A MAN AND CONTROL OF MAN AND AND AND AND AND AND AND AND AND A	
(2)	ト指標は、上段は企業側のアウトブット(参加した企業数)、	10 社	20 社	20 社	50 社	5 人	10 人	10 人	25 人	アウトプットの根拠:ハローワーク主催面接会参加者のうち〇〇市への就職希望者〇人の〇%	
	下段は求職者のアウトプット (参加した人数)を記載してく	30 人	60 人	60 人	150 人					アウトプットの根拠:	
(3)	UIJターン説明会、面接会	10 社	20 社	20 社	50 社	2 人	4 人	4 人	10 人	アウトプットの根拠:	
		10 人	20 人	20 人	50 人					アウトプットの根拠:	
4	UIJターン就労体験	- 社	10 社	10 社	20 社	- 人	4 人	4 人	8 人	アウトプットの根拠:	
		- 人	20 人	20 人	40 人	, ,				アウトプットの根拠:	
(5)	高校3年生への企業説明会	社	社	社	0 社	人	人	人	0 人	ア ※ 就職促進の取組の中での中学生、高校生を対象とする事業はアウトプット・アウトカ	
		人	人	人	0 人					ム指標欄を空欄としてください。 	
6	大学4年生への企業説明会	10 社	20 社	20 社	50 社	1 人	2 人	2 人	5 人	※ 就職促進の取組の中での大学4年生、専門学校卒業予定学年生を対象とする事業は通常	
	and the second s	10 人	20 人	20 人	50 人		- /	- //		- どおりアウトプット・アウトカムを設定してください。 	
	合 計(単純合計)	75 社	160 社	162 社	397 社	23 人	50 人	52 人	125 人	例えば、A①「高付加価値を生む製造業講習会」に参加した企業と、B①「製造業に必要なスキル 講習会」に参加した求職者が、C②「合同就職セミナー、面接会」にも参加し、マッチングした場合、	
	H HIVT-FURBIL	100 人	220 人	220 人	540 人	20 /	55 70	3 <u>-</u> X	.25 /	個別事業のアウトカムではA①で1、B①で1、C②で1をそれぞれ計上することとなりますが、「合	
	合 計(アウトカム重複排除)					10 人	35 人	35 人	80 人	計(アウトカム重複排除)」欄では重複を排除し、3ではなく1と計上してください。 はお、アウトカム1人当たりの雇用、就職又は創業に要する経費(人件費を除く)が100万円を ると失格となりますのでご留意ください。	

地域再生法第5章の特別の措置を適用して行う事業

(〇〇地域雇用創造協議会)

別紙 2

・ -| 該当事業については、内閣府作成「地域再生計画認定申請マニュアル(総論)」の第1章1-2の3)「③地域再生計画に記載する支援措置」を参照の上、記載してください。 |

事業名	① まち・ひと・しごと創む	生交付金(地方創	生推進交付金)		事業名	2				
事業内容					事業内容					
00市と00商	工会議所が連携して設立す	「る「〇〇協会」を)	運営主体とした 15.4 10 50 80 カス							
一〇〇座美クラス	ターセンター」を市の産業扱 は、製造業を中心に成長	反興の拠点 <i>と</i> して第	新たに設直する。 またなりたの業の							
	は、袋垣来で中心に成長が 展に資する取組みを行い、									
		压0	アルと区で 。	4	武佐火亡					
所管省庁 事業実施期間	<u>内閣府</u> 令和 元 年度 ~	 令和	 年度	1	所管省庁 事業実施期間		 年度	~	 令和	 年度
学术大 心为问	7741 九 十戌 **	<u> </u>	十戊	j	于木大心为问		十戊		<u> </u>	十戊
事業名	3			1	事業名	4				
事業内容					事業内容					
	•					•				
所管省庁				_	所管省庁					
事業実施期間	年度 ~	令和	年度	j	事業実施期間		年度	~	令和	
事業名	5]	事業名	6				
事業内容				1	事業内容					
子水门口					チババロ					
所管省庁				1	所管省庁					
事業実施期間	年度 ~	令和	年度]	事業実施期間	-	年度	~	令和	年度

協議会構成員一覧 (〇〇地域雇用創造協議会)

所属	役職	氏名
OO市	市長	00 00
〇〇市商工会議所	会頭	00 00
〇〇銀行〇〇支店	支店長	00 00
OO大学	〇〇学部教授	00 00
〇〇地域組合	事務局長	00 00
•••	•••	•••
•••	•••	•••
•••	•••	•••

載してください。

置する際にリーダーを設け

協議会組織構成 行の追加、削除は適宜行ってください。

役職等	所属∙役職∙氏名
会長※	〇〇市長
副会長	〇〇商工会議所会頭
監事※	○○銀行○○支店長

左記のとおり 構成員

事務局					
事務局長※	〇〇市〇〇部長				
争伤问政公	0000				
今 計事が考め	〇〇市〇〇部〇〇課長				
会計責任者※	0000				
事務局員	〇〇市〇〇部〇〇課主査				
争伤问貝	0000				
事務局員	○○市商工会議所○○課係長				
尹彻问貝	0000				

【事業推進員】

事業推進員A	企画調整総括					
(リーダー)	常勤 (22日、1日7.75H)					
市 米	リーダーの補佐					
事業推進員B	常勤 (22日、1日6H)					
事業推進員C	リーダーの補佐					
尹未推進貝し	常勤 (22日、1日6H)					

別紙3

兼任禁止の役職 事務局長、会計責任者、 監事

すべての役職

※の役職等は、 協議会に必ず

兼任禁止の役職
会長、会計責任者、監事
会長、事務局長、監事
-
-
-
-
-

本様式は、活性化事業を協議会以外の法人(直接委託法

1 直接委託法人の概要

①名称	②住所	③法人設立年月日	④従業員数·組織図
(株)00000	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇	平成〇年〇月〇日	別紙のとおり

⑤事業内容

(法人の主な事業内容について記載すること(事業実施地域において経済発展や地域活性化に資する活	動を
行っていることがわかるよう具体的に記載すること)。)	

2 活性化事業の実施体制等

①直接委託法人により活性化事業を実施する理由

(当該法人が実施することにより、事業がどのように効率的・効果的に実施されるのか記載すること。)

②活性化事業の実施体制

活性化事業担当者	所属部署·役職	氏名	専任・兼任の別
事業責任者			
会計責任者			
事業推進員			
事業推進員			
事業推進員			

【実施体制に係る補足説明】

(上記体制により、どのように適切に事業を運営(企画調整、進捗管理、経理処理(牽制体制)の観点)していくのか、具体的に記載すること。)

③協議会構成法人である自治体と直接委託法人の連携体制について

(協議会の構想に沿った適切な事業の実施の確保に関して、自治体が直接委託法人に対して行う、事業の進捗確認や協力に係る体制・方法を具体的に記載すること。)

従業員数	

組織図
(組織図を記載すること(既存の組織図の画像を貼付することも可)。

講習会はこのフ	'ォーマットをご使用くフ	ださい。 講習会		
個別事業名	1	高付加価値	を生む製造業講習会	я ў
内容	ノベーションの活性拡大、生産性向上 社の経営にヒントで 併せて、自社が魅	る技術やネットワー 性化を促し、高付加値 、雇用管理改善等、 を与える講習会を実 力ある職場であるこ がにつなげていく。	面値製品の製造、新 どのようなことが可 施する。	分野進出、販路 能になるのか自
	2日目新分野進3日目販路拡大4日目生産性向5日目製造業の	ニンにのロースのロー 魅力アピール手法	>	
事業の 必要性	口減少とともに製設想を持つ外部有識見据えた経営方法要があるため。)核となるような製造 造業が消滅していくで さ者から高付加価値 で等について新しいむ 	可能性があるので、 商品の開発、販路開 見点を付与し、事業技	クリエイティブな発 拓・拡大、将来を
実施回数等	1年度目 3 時間 2年度目 3 時間 3年度目 3 時間		2 回 参加事	15 社/1回 15 社/1回 15 社/1回
再委託予定	有		(\$	₩)
	1年度目	2年度目	3年度目	合計
事業費	千円	千円	千円	0 千円
アウトプット	15 社	30 社	30 社	75 社
アウトカム	2 人	4 人	4 人	10 人
主な ターゲット	製造業		する業種を記載してくだる	
市町村が実施する取組 との連携(別紙2、7、8、 9の取組)		†金事業(別紙2①) 新技術等研究開発す		
ニーズ・シー ズの把握方 法	商工会議所におけ	る製造業者へのヒス	アリング	

			講習	<u></u>	百 行の追加!	は適宜行ってください。
個別事業名	2				— [公文] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2	··-·- -
	製造業、商品につか、どう実例を用	ついてどの。 ブランド化る	ナービス業を中 ように対外的に を図っていくか の情報発信力	· 心に、I ・発信し 、どう市	CT技術をフル ていけば高い 外外貨の獲得	活用し、自社や自社 が得られるの を図っていくか等、 につなげていくため
内容				1	F	宜追加してください。
	3日目 4日目 5日目	ブランド化 情報発信、	ソールの選択	8 9 10	日日 日日 日日 日日)日日	
事業の 必要性	識を有す	「る者は少! !発信力を[なく、効率的・3 句上させ、事業	効果的に		T技術を活用する知 ない現実があるた がため。
実施回数等	1年度目 2年度目 3年度目	3 時間 3 時間 3 時間			1 回 1回あたりの たりの 参加事 2 回 業者	15 社/1回
再委託予定		有			•	(無)
	1年	度目	2年度目		3年度目	合計
事業費		千円		千円	千円	0 千円
アウトプット		15 社	30 ネ	注	30 社	75 社
アウトカム		3 人	6 /	٨	6 人	15 人
主な ターゲット		小売業、t				
市町村が実 施する取組 との連携(別 紙2、7、8、 9の取組)	サービス果が期待	、等につい 持され、魅力	て、本講習会で 力ある雇用創設	での取り 告効果に	扱う情報発信をこつながる。	技術、新商品、新行うことで相乗効
ニーズ・シー ズの把握方 法	市が実施	他した市内	事業者(400社	:)へのア	アンケート調査	

別紙4

! 伴走型支 講習会 個別事業名 高齢者、子育て世代の女性等活用講習会 現在の人手不足に対応するため、働く意欲があるものの労働時間や転勤 の制約等により就職をためらっているような高齢者や子育て世代の女性等 の積極的活用に向けた講習会を実施する。 具体的には、高齢者にもできる仕事の切り出し方、ワークシェアリングの導 入方法、雇用管理改善の進め方等について解説する。 内容 1日目 高齢者雇用のための仕事の切り出し 2日目 ワークシェアリングの導入、管理方法 3日目 構成者、子育て世代の女性等を活用するための雇用管理改善 4日目 5日目 直近の令和〇〇年12月の職種別有効求人倍率をみると、事務職を除く全 ての職種で1倍を上回っており、充足も進んでいない。 働く意欲がありながらも様々な要因で労働市場に参入できていない高齢者 事業の や子育て世代の女性等の就労を促進し、人手不足を解消する必要がある 必要性 ため。 1年度目 3 時間 3 ⊟ 1 🗆 1回あ 15 社/1回 × × たりの 実施回数等 2年度目 3 時間 × 3 日 × 2 🗖 15 社/1回 参加事 2 回 業者 3年度目 3 時間 × 3 日 × 15 社/1回 再委託予定 1年度目 2年度目 3年度目 合計 事業費 千円 千円 千円 0 千円 アウトプット 15 社 30 社 30 社 75 社 アウトカム 6人 15 人 3 人 製造業、小売業 主な ターゲット 市町村が実本講習会の実施により創出された高齢者雇用について、アクティブシニア就 施する取組 労健康維持セミナー(別紙9⑤)参加者に周知することで、マッチングにつな との連携(別がる。 紙2、7、8、また、〇〇市としては、待機児童ゼロ作戦(別紙9⑦)の実施により、子育で 世代の働く環境を劇的に改善しており、就労を後押しする。 9の取組) ・市が実施した市内事業者(400社)へのアンケート調査 ニーズ・シー ・○○大学の子育て世代の女性に対するアンケート調査 ズの把握方 法

支援はこのフォーマ	 マッ		 を	 ご何	- -	月く	だ	さい	۰,	-	_		/半	+	型	+	- L =	<u> </u>																	
個別事業名	<u> </u>	-	1)							i									- 1	/ #	#÷	型支	埋火		(a) -	/ <u>+</u>	75	<u>م</u> ر) tip :	lat ri	b do	· # ·	^^)	u
内容	あ弁付ま	言る理力た	20世界	也 生 、 面 取	のず中直組	講りが製を	習企い品通	会業とのじ	をを業開て	受补)発得	講道新だら	し選士でれ	た定、した	地しつり行か	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	世製工の 事情	15 # 展列	と業 業 大 開	美イン に 又 !	をノ学つ集	中く教しし	心一授べては	にい等ア	魅ンのド	力に専べ	あ知門イ	る見家な	雇のを等	用あ派を行	づる遣う	く博しう。	川門て	こ門、	意家高	次
事業の 必要性	放ま	すた	۲¿ : ر	うこ 取	と 組	でき	通	魅じ生	力でが	あ得	るら	雇れ	月た] / - 女	バ石	寉化	呆	され	l	3:	_,	しか限り	(其] 往	手て	き	こと	かった	&)。					
再委託予定				_					<u>有</u>				_										_			(無	<u>ŧ)</u>							
				1年	-							2	'年		E		_				3	年	度							í	}				
事業費							Ŧ										円								<u>F</u> F	<u> </u>							Ŧ		ı
アウトプット							社									社								2 才									衬		
アウトカム	L					-	人								_	人							_ :	2 /	\							2	人		
想定される 事業所		見造																																	
市町村が実施する取組との連携(別紙2、7、8、9の取組)	7	彳	7		1	ŧ.																る業													
				_	_	年	_	-								_	_	Fß	_	_								_	年	_	_	_			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9 1	0	11	12	1	2 3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
										Ī	Ī		Ţ	17	t目	支	援			Ī		T													
									4			7									-														
スケジュール													_				:	2社	目	支	援														
													1									好	事	列切	集										
																			*											好	事化	列压	関	>	

個別事業名	1		必要なスキル講習会	*
内容	はなく小ロット多守備範囲が広く置いた中小企業具体的には、課	業製造業は大企業の品種の製造を行うこと、幅広い知識・技術が製造業に必要なスキ題設定力、データ分析を性を向上させるた	とが多いことから、従 「求められることとた -ルを習得する講習3 折力・活用力、工場り	業員一人一人のめ、それを念頭に会を実施する。 内外コミュニケー
	2日目 データタ 3日目 データタ 4日目 ICTリテ	易における課題設定 }析力・活用力(基礎 }析力・活用力(応用 うシー パコミュニケーション「	編) 編)	
事業の 必要性	人材面はもとより	製造業が中心産業とり新製品の企画や新生化させるための人材	技術の開発において オを育成する必要が	課題を抱えてお
実施回数等	1年度目 3 日 2年度目 3 日 3年度目 3 日	宇間 × 5日	× 1 回 1回あ たりの × 2 回 参加求 × 2 回 職者	15 人/1回 15 人/1回 15 人/1回
再委託予定		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		無
1121017	1年度目	2年度目	3年度目	合計
事業費	<u> </u>		千円	0 千円
アウトプット	15 人	30 人	30 人	75 人
アウトカム	2 人	3 人	3 J	8 人
主な ターゲット	製造業就職希望			
市町村が実 施する取組 との連携(別 紙2、7、8、 9の取組)	の開発につなげ			品、新サービス等
ニーズ・シー ズの把握方 法	地域内の製造業 	者へのヒアリング及じ	びアンケート調査	

個別事業名	2	情報発信のための	ICTスキル習得講	習会
内容	たって必要なスキ 具体的には、基礎ング等、事務職希	地域内企業が自社や ルの習得を目指す。 から応用までのICTス 望者のレベルアップを 報発信の重要性	キルに加え、デザ	イン発想トレーニ
	2日目情報発信3日目効果測定4日目社内・社が5日目デザイン(ツールの多様性 ト連携の重要性 の発想		
事業の 必要性	入れてこなかった に対してのニーズ 方のニーズを踏ま	は、市内企業の経営される。 ことから、スキルを有すが高い。一般事務職と えたものであり、確実で	「る人材が少なく、」 も親和性が高く、。なマッチングが見る	スキルを持つ者 求人者・求職者双 込まれるため。
実施回数等	1年度目 3 時 2年度目 3 時 3年度目 3 時	間 × 5日 ×	1 回 1回あ たりの 参加求 2 回 職者	20 人/1回 20 人/1回 20 人/1回
再委託予定	·	·	(無	₹)
	1年度目	2年度目	3年度目	合計
事業費	千円	千円	千円	0 千円
アウトプット	20 人	40 人	40 人	100 人
アウトカム	2 人	4 人	4 人	10 人
主な ターゲット	若年者、子育て世			
市町村が実 施する取組 との連携(別 紙2、7、8、 9の取組)	が開設を検討して	誘致事業(別紙9④)に おり、大量求人が期待	iされている。	を支援する企業
ニーズ・シー ズの把握方 法	○○商工会議所の)市内事業所アンケー	卜調査	

【人材育成の取組】

個別事業名	3	介護基礎講習会	
内容	1日目 2日目 3日目 4日目 5日目	う。 6日目以降があれば適宜追加 6日目 7日目 8日目 9日目 10日目	してください。
事業の 必要性			
実施回数等	2年度目 3	時間 × 5 日 × 1 回 1回あ	15 人/1回 15 人/1回 15 人/1回
再委託予定		有無無	
	1年度目	2年度目 3年度目	合計
事業費		F円 千円 千円 千円 十円	0 千円
アウトプット	15 人	30 人 30 人	75 人
アウトカム	2 人	4人 4人	10 人
主な ターゲット			
市町村が実 施する取組 との連携(別 紙2、7、8、 9の取組)			
ニーズ・シー ズの把握方 法	· 〇〇による調 · ハローワーク	調査 7○○の△△ヒアリング調査	

(〇〇地域雇用創造協議会)

頁、行の追加は適宜行ってください。

【就職促進の取組】

アウトカム

- 人

個別事業名 1 情報発信事業 地域内企業と地域求職者に対して協議会が実施する各種講習会等の告知 や周知に加えて、市外からの訪問者向けに情報を発信するために協議会 内容 のHPを開設し、市内外へ多くの情報を提供する。 また、フェイスブックやインスタグラム等のSNSを活用し、各種情報を効果 的・効率的に発信し、就職の促進を図る。 事業内容を地域内に効果的に周知するため。 事業の 必要性 1年度目 - 미 - 미 1回あ 人/1回 - 時間 × 日× たりの 実施回数等 2年度目 人/1回 - 時間 × - 日 × 参加求 - 人/1回 3年度目 - 時間 日 - 🗓 × × 職者 再委託予定 1年度目 2年度目 3年度目 合計 事業費 千円 千円 千円 0 千円 - 社 - 社 0 社 - 社 アウトプット - 人 0人

- 人

- 人

0人

個別事業名	3			UIJター	-ン診	胡会、面	接会	
内容				SるUIJ支援 説明会及び				JIJターン求職者に
事業の 必要性	市内の党め。	労働力人口	減少対	対策として、	UIJ?	ターンによ	る移住	Eが有効であるた
	1年度目	6 時間		3 日	×	1 回	1回あ たりの	10 人/1回
実施回数等	2年度目	6 時間		3 日	×	2 回	参加求	10 人/1回
	3年度目	6 時間] ×	3 日	×	2 🗓	職者	10 人/1回
再委託予定		有			•		(無)
	1年	度目	2	生年度目		3年度目		合計
事業費		千円		千円			千円	0 千円
マウトプット		10 社		20 社		20	社	50 社
アウトプット		10 人		20 人		20	人	50 人
アウトカム		2 人		4 人		4	人	10 人

(〇〇地域雇用創造協議会)

. ! 頁、行の追加は適宜行ってください。

個別事業名	2			合同就	職セ	ミナー、面	接会	
内容		コーワークと チングを図		し、地域求	職者	を対象とし	たセミ	ナーと面接会を開
事業の 必要性		成の取組に	よって		プし	た求職者等	手を、交	魅力ある雇用と、 力率よくマッチング
	1年度目	3 時間		1日	X	1 回	1回あ たりの	30 人/1回
実施回数等	2年度目	3 時間	<i>.</i>	1日	×	2 回	参加求	30 人/1回
	3年度目	3 時間] ×	1日	×	2 回	職者	30 人/1回
再委託予定		有			•		(無)
	1年	度目	2	2年度目		3年度目	1	合計
事業費		千円		千円			十円	0 千円
アウトプット		10 社		20 社		20	社	50 社
ノ・ファンット		30 人		60 人		60	人	150 人
アウトカム		5 人		10 人		10	人	25 人

個別事業名	4	UIJŚ	ーン就労体験	
内容		±UIJターン求職者を ∮働くことをイメージし		
事業の 必要性	市内の労働力人め。	口減少対策として、し	JIJターンによる移住	上が有効であるた
実施回数等	1年度目 - 時 2年度目 6 時	間 × 3日:	× - 回 1回あ × 都度 参加求	- 人/1回 1人/1回
	3年度目 6 時		× 都度 職者	1 人/1回
再委託予定		<u> </u>		無
	1年度目	2年度目	3年度目	合計
事業費	千円	千円	千円	0 千円
マムしつ…し	- 社	10 社	10 社	20 社
アウトプット	- 人	20 人	20 人	40 人
アウトカム	- 人	4 人	4 人	8 人

【就職促進の取組】

個別事業名	5			高校3年	生^	の企業説	胡会	
内容								iから地域内・近隣 会を開催する。
事業の 必要性		望の高校3 があるため。		市内企業に	就職	哉させ、労	働力人	、口の減少を抑え
	1年度目	3 時間	引 ×	1日	×	1 回	1回あ	150 人/1回
実施回数等	2年度目	3 時間	引 ×	1日	×	1 回	たりの 参加求	150 人/1回
	3年度目	3 時間	引 ×	1日	×	1 🗓	職者	150 人/1回
再委託予定		有			•		(無
	1年	度目	2	年度目		3年度目		合計
事業費		千円		千円			千円	0 千円
アウトプット		- 社		- 社		_	社	0 社
ノラドンツド		- 人		- 人		_	人	0 人
アウトカム		- 人		- 人		_	人	0 人

(〇〇地域雇用創造協議会)

頁、行の追加は適宜行ってください。

個別事業名	⑥ 大学4年生への企業説明会							
内容		≧業の魅力 内定者)を						፤から近隣大学の4
事業の 必要性	少ないた		啓発し					ようと考える者が カ人口の減少を抑
実施回数等	1年度目 2年度目 3年度目	3 時間 3 時間 3 時間	l ×	1日 1日 1日	× × ×	1 回 2 回 2 回	1回あ たりの 参加求 職者	10 人/1回 10 人/1回 10 人/1回
再委託予定	有							無)
	1年度目		2年度目			3年度目		合計
事業費	千円		千円			千円		0 千円
アウトプット		10 社 10 人		20 社 20 人		20 20	.—	50 社 50 人
アウトカム		1人	•	2 人		2	人	5 人

	- Lil 11 11/24-	- 4114			_
忧域 犀用:	士性 化推准手	主革じめのも	竹域虫牛果?	本 万 新儿。 身	くびく支援措置

別紙 7

該当事業については、「地域再生基本方針」別表を参照の上、記載してください。

事業名事業内容

① 小さな拠点の形成に資する事業を行う株式会社に対する投資促進税制

<u>→未内谷</u> 地域産品の開発・販売や農家レストランの運営などのコミュニティビジネスや住 民向け生活サービスを営む株式会社に対して、個人が出資した場合に、出資 者に対する所得税の控除が受けられるもの。

 事業名
 ③

 事業内容

 所管省庁
 年度 ~ 令和 年度

 事業名
 ⑤

 事業内容

 所管省庁

 事業実施期間
 年度 ~ 令和 年度

 事業名
 ②

 事業内容

 所管省庁
 年度 ~ 令和 年度

 事業名
 ④

 事業内容

 所管省庁
 事業実施期間

 年度
 ~
 令和
 年度

 事業名
 ⑥

 事業内容

 所管省庁
 事業実施期間

 年度
 ~
 令和
 年度

地域再生基本方針に基づく支援措置以外の国等による支援措置

(〇〇地域雇用創造協議会)

別紙8

事業名	1 1	地域未	来投資	促進法	に基づく	基本計	·画		事業名	2				
事業内容									事業内容					
〇〇産業の集積	や・・	温泉等	の観光	資源、	△△の技	は術の地	地域の特性を生	生か						
し、成長ものづくり						分野で	地域経済牽引	事						
業を創出・促進し	、地域和	全済の	活性化	を図る	0									
	/	حالك والح							=r	T				
	経済産		<i>-</i>		A 1-		ber ste		所管省庁				A 7=	
事業実施期間	令和	3	年度	~	令和	8	<u>年度</u>		事業実施期間		年度_	~	令和	年度
事業名	3								事業名	4				
事業内容									事業内容					
	-									_				
所管省庁					A ==				所管省庁				A ==	
事業実施期間			年度_	~	令和		年度		事業実施期間		年度	~	令和	年度
事業名	5								事業名	6				
事業内容									事業内容					
所管省庁									所管省庁					
事業実施期間			年度	~	令和		年度		事業実施期間		年度	~	令和	年度

市町村自らが実施する独自の取組

(〇〇地域雇用創造協議会)

別紙9

頁の追加は適宜行ってください。

事業名 ② UIJターン移住者住宅補助事業 事業内容

県外からUIJターンで移住した者に対して、空き家等を活用し、最初の2年間に限り住宅を月額1万円~貸し出す事業。

実施主体	00#	Ī						
事業実施期間	平成	27	年度	~	令和	年度		
事業規模	令和	7	年度	予	算額	2,200	千円	
成里								

(これまでの実績)

令和3年度までに延べ19人に貸し出し。

(今後の見込み) 引き続き実施予定

事業名 ① 新技術等研究開発支援事業

事業内容

市内の中小企業が新技術、新商品、新サービスについて研究開発に要した経費の一定割合を補助する事業。

実施主体	OO#	ī, O(市商工	会議所		
事業実施期間	平成	28	年度	~ 令和	口 年度	
事業規模	令和	7	年度	予算額	8,000	千円
成果						

(これまでの実績)

令和3年度までに延べ44社68件に対して補助。

(今後の見込み) 引き続き実施予定

事業名 ③ 〇〇市創業大学事業

事業内容

市内での新規創業を希望する者に対し、創業準備に必要な支援を行う事業。

実施主体	00#	Ī						
事業実施期間	平成	28	年度	~	令和	年度	F.	
事業規模	令和	7	年度	予:	算額	9,000	千円	
成果								

(これまでの実績)

令和3年度においては4人の創業支援を行い、3人が創業済み、1人が創業準備中。

(今後の見込み) 見直し予定

 事業名
 ④ サテライトオフィス誘致事業

 事業内容

東京や大阪等の大都市に本社のあるICT企業のサテライトオフィスを誘致する 事業

実施主体	00#	Ī				
事業実施期間	平成	29	年度	~ 令和	年度	
事業規模	令和	7	年度	拠出額	5,000 千円	
成果						

(これまでの実績)

令和元年度 O件

令和2年度 1件

令和3年度 実績は0件であったが、現在数社と交渉中。

(今後の見込み) 引き続き実施予定

市町村自らが実施する独自の取組

(〇〇地域雇用創造協議会)

別紙9

事業名 ⑤ アクティブシニア就労健康維持セミナー

事業内容

働きたいと考えているアクティブなシニアを対象に、健康を維持しながら働くことができるコツを伝えるセミナーを実施する事業。

実施主体	〇〇市	i, 00	つ市シル	バー人材セン	ター	
事業実施期間	平成	22	年度	~ 令和	年度	支
事業規模	令和	7	年度	予算額	3,000	千円
成里						

(これまでの実績)

令和3年度においては62名が受講。

(今後の見込み) 引き続き実施予定

事業名 ⑦ 待機児童ゼロ作戦

事業内容

保育施設に対して、保育施設の拡充や保育士増加をした際に補助金を交付する事業

実施主体	00#	Ī					
事業実施期間	平成	28	年度	~ 令和	年度		
事業規模	令和	7	年度	予算額	16,500	千円	
成果							

(これまでの実績)

令和元年度 待機児童20名

令和2年度 待機児童11名

令和3年度 待機児童3名

(今後の見込み) 見直し予定

事業名 ⑥ 子育てお助けチケット事業

事業内容

O歳から6歳までの子を持つ働く親に対して、1日短期預かりをはじめとする様々なお助けチケットを配付する事業。

実施主体	〇〇市	Ī					
事業実施期間	平成	19	年度	~ 令和	年度	F.	
事業規模	令和	7	年度	予算額	8,800	千円	
成果							

(これまでの実績)

令和3年度においては、対象者約4.500人に配付。チケット利用率92%。

(今後の見込み) 引き続き実施予定

事業名 **8** 事業内容

 実施主体
 事業実施期間
 平成
 年度
 ~
 令和
 年度

 事業規模
 令和
 年度
 拠出額
 千円

 成果

(これまでの実績)

(今後の見込み)

事業構想必要経費概算書(令和7年度分)

【協議会名∶○○□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□						
委託事業対象経費	委託費の		<u></u> 内	訳		備考
女儿尹木刈多性其	額(千円)	単価(円)	×数量	(1)	×数量②	ν π ? -
1 人件費	0					
(1)事業推進員(リーダー)	0					
・事業推進員基本給	0					
•事業推進員超過勤務手当	0					
・事業推進員通勤手当	0					
・事業推進員健康診断料	0					
·事業推進員健康保険	0					
·事業推進員介護保険	0					
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0					
•事業推進員厚生年金保険料	0					
•事業推進員雇用保険料	0					
•事業推進員労災保険料	0					
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0					
(2)事業推進員	0					
•事業推進員基本給	0					
•事業推進員超過勤務手当	0					
•事業推進員通勤手当	0					
•事業推進員健康診断料	0					
•事業推進員健康保険	0					
・事業推進員介護保険	0					
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0					
•事業推進員厚生年金保険料	0					
•事業推進員雇用保険料	0					
•事業推進員労災保険料	0					
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0					
(3)事業推進員	0					
•事業推進員基本給	0					
•事業推進員超過勤務手当	0					
•事業推進員通勤手当	0					
•事業推進員健康診断料	0					
·事業推進員健康保険	0					
·事業推進員介護保険	0					
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0					
·事業推進員厚生年金保険料	0					
·事業推進員雇用保険料	0					
・事業推進員労災保険料	0					
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0					
2 管理費	0					
(1)事業推進員旅費	0					
	0					
	0					
	0					
(0)活信馆地典	0					
(2)通信運搬費	0					
	0					
	0					
(2)117件生	0					
(3)リース代等	0					
	0					
	0					
	0					
(4)消耗品費	0					
(牛/ /月代吅县	0					
	0					
	0					
	0					
(5)事務所関係	0					
(マ/ 子切が)対域	0					
	0					
	0					
	0					
	0					
	0					
	U					<u>. </u>

子 式 声 类 特 各 奴 弗	委託費の		内詞	沢			/# **
委託事業対象経費	委託費の 額(千円)	単価(円)	×数量①	1)	×数量	2	備考
3 事業費	0						
A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
B 人材育成の取組	0						
	0						
	0						
	0 0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
C 就職促進の取組	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0		1				
	0						
	0						
	0						_
4 人件費+管理費+事業費の合計額	0						
5 消費税	0						
合計額(「4」+「5」)	0						

事業構想必要経費概算書(令和8年度分)

【励俄公石. 〇〇中地域准用制造励战公】					
委託事業対象経費	委託費の		内訳		備考
	額(千円)	単価(円)	×数量①	×数量②	mu · J
1 人件費	0				
(1)事業推進員(リーダー)	0				
·事業推進員基本給	0				
·事業推進員超過勤務手当	0				
•事業推進員通勤手当	0				
•事業推進員健康診断料	0				
•事業推進員健康保険	0				
•事業推進員介護保険	0				
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0				
•事業推進員厚生年金保険料	0				
•事業推進員雇用保険料	0				
•事業推進員労災保険料	0				
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0				
(2)事業推進員	0				
•事業推進員基本給	0				
•事業推進員超過勤務手当	0				
•事業推進員通勤手当	0				
•事業推進員健康診断料	0				
•事業推進員健康保険	0				
•事業推進員介護保険	0				
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0				
•事業推進員厚生年金保険料	0				
•事業推進員雇用保険料	0				
•事業推進員労災保険料	0				
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0				
(3)事業推進員	0				
・事業推進員基本給	0				
•事業推進員超過勤務手当	0				
•事業推進員通勤手当	0				
•事業推進員健康診断料	0				
·事業推進員健康保険	0				
·事業推進員介護保険	0				
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0				
•事業推進員厚生年金保険料	0				
•事業推進員雇用保険料	0				
•事業推進員労災保険料	0				
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0				
2 管理費	0				
(1)事業推進員旅費	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
(2)通信運搬費	0				
	0				
	0				
	0				
(3)リース代等	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
(4)消耗品費	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
(5)事務所関係	0				
- Control less to to	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
		i			

ᅩᆉᆂᄴᆚᄼᄱᄚ	委託費の		内	訳			/# #2	
委託事業対象経費	委託費の 額(千円)	単価(円)	×数量		×数量	<u>2</u>	備考	
3 事業費	0							
A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組	0							
	0							
	0						_	
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0				1			
	0							
	0							
B 人材育成の取組	0							
D 人们 自攻 O 取 租	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0						_	
	0							
	0							
	0							
C 就職促進の取組	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0							
	0				П			
	0							
	0							
	0							
4 人件費+管理費+事業費の合計額	0							
5 消費税	0							
合計額(「4」+「5」)	0							

事業構想必要経費概算書(令和9年度分)

【励俄公石. 〇〇中地域准用制造励战公】					
委託事業対象経費	委託費の		内訳		備考
	額(千円)	単価(円)	×数量①	×数量②	mu · J
1 人件費	0				
(1)事業推進員(リーダー)	0				
·事業推進員基本給	0				
·事業推進員超過勤務手当	0				
•事業推進員通勤手当	0				
•事業推進員健康診断料	0				
•事業推進員健康保険	0				
•事業推進員介護保険	0				
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0				
•事業推進員厚生年金保険料	0				
•事業推進員雇用保険料	0				
•事業推進員労災保険料	0				
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0				
(2)事業推進員	0				
•事業推進員基本給	0				
•事業推進員超過勤務手当	0				
•事業推進員通勤手当	0				
•事業推進員健康診断料	0				
•事業推進員健康保険	0				
•事業推進員介護保険	0				
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0				
•事業推進員厚生年金保険料	0				
•事業推進員雇用保険料	0				
•事業推進員労災保険料	0				
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0				
(3)事業推進員	0				
・事業推進員基本給	0				
•事業推進員超過勤務手当	0				
•事業推進員通勤手当	0				
•事業推進員健康診断料	0				
·事業推進員健康保険	0				
·事業推進員介護保険	0				
・事業推進員子ども・子育て拠出金	0				
•事業推進員厚生年金保険料	0				
•事業推進員雇用保険料	0				
•事業推進員労災保険料	0				
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	0				
2 管理費	0				
(1)事業推進員旅費	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
(2)通信運搬費	0				
	0				
	0				
	0				
(3)リース代等	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
(4)消耗品費	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
(5)事務所関係	0				
- Control less to to	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
	0				
		i			

子 打击坐\4.6.仅再	委託費の		内訳			/#. **	
委託事業対象経費	委託費の 額(千円)	単価(円)	×数量	1	×数量	<u>2</u>	備考
3 事業費	0						
A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
B 人材育成の取組	0						
B 八何 日戊の収益	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
C 就職促進の取組	0						
○ 別が対象 (人) 注意 ○ ラゴス 小田	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0						
	0		1				
	0						
	0						
4 人件費+管理費+事業費の合計額	0						
5 消費稅	0						
合計額(「4」+「5」)	0						
H H HZ (· T] 1 · O] /	· ·						

地域雇用活性化推進事業の年度別契約額と割合確認

(〇〇市地域雇用創造)協議会

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計額
1 人件費	0	0	0	0
2 管理費	0	0	0	0
3 事業費	0	0	0	0
①事業所の魅力向上、 事業拡大の取組	0	0	0	0
②人材育成の取組	0	0	0	0
③就職促進の取組	0	0	0	0
4 小計(1+2+3)	0	0	0	0
5 消費税	0	0	0	0
合計額 (4+5)	0	0	0	0
人件費除く合計額	0	0	0	0
			(単位:千円)	(単位:円)

 人件費除く経費3年度間合計(円)
 アウトカム指標3年度間合計(重複排除)(人)
 ※

 0
 /
 =
 #DIV/0!

令和7年度	令和8年度	令和9年度
人件費割合	人件費割合	人件費割合
#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

年度毎に1,500万円(広域地域は年度毎に 1,500万円又は総額の30%以下)(必須)

[※] アウトカム1人当たりの雇用に要する人件費を除く経費が100万円を超えると失格。

事業構想必要経費概算書(令和7年度分)

【励磁会句:〇〇川地域准用制度励磁会】			⇔ =□		
委託事業対象経費	委託費の	w — · ·	内訳	w = ^	備考
	額(千円)	単価(円)	×数量①	×数量②	
1 人件費 ▼	5,453				<u> </u>
(1)事業推進員(リーダー)	2,229				
・事業推進員基本給	1,680	280,000	6 カ月	1	市職員主査級(概ね大卒10年目相当)
•事業推進員超過勤務手当	197	2,188	15 時間	6 カ月	平日(時間給×1.25倍)
•事業推進員通勤手当	60	10,000	6 カ月	1	
·事業推進員健康診断料	10	9,200	1 回	1	定期健康診断相当費用
·事業推進員健康保険	84	280,000	6 カ月	0.05 料率	<u> </u>
・事業推進員介護保険	─── 人件	費については	・事業に	「内訳」欄には、	
・事業推進員子ども・子育て拠出金・事業推進員厚生年金保険料		な人数を計上		額」の計算式とな	
・事業推進員厚生平並休候科・事業推進員雇用保険料	い。	.67(3) 2 11 2	:してくださ <u>肩</u> 月	量について記載	
•事業推進員労災保険料			·月	」数量について記 ロは「1」を記入	
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	1	280,000	6 カ月	なお、構想書に	
(2)事業推進員	1,612	200,000	0 7371	各個別事業の実	能能の数等や
•事業推進員基本給	1,200	200,000	6 カ月	伴走型支援のス	(一般職員3年日相当)
- 事業推進員超過勤務手当	141	1,563	15 時間	一致させてくださ	い。 k 1.25倍)
•事業推進員通勤手当	60	10,000	6 カ月		
•事業推進員健康診断料	10	9,200	1 回		相当費用
•事業推進員健康保険	60	200,000	6 カ月		
・事業推進員介護保険	10	200,000	6 カ月	Ļ	
・事業推進員子ども・子育て拠出金	5	200,000	6 カ月	h	
•事業推進員厚生年金保険料	110	200,000	6 カ月	0.0915 料率	
·事業推進員雇用保険料	11	200,000	6 カ月	0.009 料率	
・事業推進員労災保険料 ・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	4	200,000	6 カ月 6 カ月	0.003 料率 0.00002 料率	
(3)事業推進員	1,612	200,000	이기月	0.00002 科平	
·事業推進員基本給	1,012	200,000	6 カ月	1	- 市職員主事級(一般職員3年目相当)
•事業推進員超過勤務手当	1,200	1,563	15 時間	- 6 カ月	<u> </u>
•事業推進員通勤手当	60	10,000	6 カ月	1	(#4)
•事業推進員健康診断料	10	9,200	1 回	1	定期健康診断相当費用
-事業推進員健康保険	60	200,000	6 カ月	0.05 料率	ACTION AT THE SECTION
•事業推進員介護保険	10	200,000	6 カ月	0.00795 料率	
・事業推進員子ども・子育て拠出金	5	200,000	6 カ月	0.0036 料率	
•事業推進員厚生年金保険料	110	200,000	6 カ月	0.0915 料率	
•事業推進員雇用保険料	11	200,000	6 カ月	0.009 料率	
・事業推進員労災保険料	4	200,000	6 カ月	0.003 料率	
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	1	200,000	6 カ月	0.00002 料率	
2 管理費 ◆	2,051				
(1)事業推進員旅費 ・事業打ち合わせ(県内)	382 176	管理書に	ついては 活性化	┗ 虫 業における 虫	市旅費規程日帰り
・経験交流会(東京)	88	□ 業実施に	係る経費を計上し	てください。	市旅費規程1泊2日
· 企業説明会(東京)	88	┤ 事務所借	ついては、活性化 係る経費を計上し 料、事務機器借料	、自動車借料・	市旅費規程1泊2日
·企業説明会(大阪)	30	─ 仕意保険	料、光熱水料、通1	言連搬費等、爭	市旅費規程1泊2日
(2)通信運搬費	147	─	係る事業推進員の	が、原寺が対象と	THAN EXPORT THE H
•電話料	72		·	,	
•郵送料	60	10,000	6 カ月	1	
・インターネット通信料	15	2,500	6 カ月	1	プロバイダ(2,000円)+契約料500円
(3)リース代等	402				
・PCリース代	96	8,000	2 台	6 カ月	1- /
・自動車リース代	156	26,000	1台	6 カ月	軽自動車
・自動車保険料	88	14,610	1台	6 カ月	
・複合機リース代	62	10,200	1 台	6 カ月	
<mark>(4)消耗品費</mark> ・ガソリン代	268 68	140	80 リットル	6 カ月	
・事務用品費	120	20,000	6 カ月	1 1	コピー用紙、各種文具など
·封筒作成印刷費(大)	30	20,000	2000 部	1	コロー 川県、日1年入長は日
·封筒作成印刷費(小)	50	25	2000 部	1	
(5)事務所関係	852	20	-222 HI		
•事務所借料	480	80,000	6 カ月	1	
•駐車場借料	72	6,000	2 台	6 カ月	
•事務備品借料	120	20,000	6 カ月	1	業務用事務備品(机3・椅子3)
•事務所水道料	30	5,000	6 カ月	1	
•事務所電気料	120	20,000	6 カ月	1	
・事務所ガス料	30	5,000	6 カ月	1	

工工主业业会 权隶	委託費の	委託費の内訳			/++ +v	
委託事業対象経費	額(千円)	単価(円)	×数量①	×数量	量②	備考
3 事業費	10,711			•		
A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組	6,741					
(1)〇〇講習会	751					
•講師謝金	150	30,000	5 日	1	口	
・講師旅費(〇〇市を想定)	AA	1 200		i,		
•会場使用料	A事業I	こついては、言	講習会や伴走型支	援に必	日	
・会場施設(マイク・プロジェクター一式)使用料		る経費を計上			回	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)			師謝金、講師旅費	会議	回	
(2)○△講習会			作成費、リーフレッ			
•講師謝金			·□ 次		回	
・講師旅費(東京都を想定)			バイザー謝金、ア		回	
•会場使用料			損料等)、その他		日	
・会場施設(マイク・プロジェクター一式)使用料			大の取組に必要な		回	
・PCリース代	(フ)をひり	问工、争未加	の人の私間に必要で	外江县	社分	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	<u> </u>				回	
(3)伴走型支援	3,950					
・専門アドバイザー謝金	3,600	60,000	2 時間	30	回	
・専門アドバイザー旅費	150	5,000	30 回	1		☆☆市を想定
・マーケティング調査費	200	100,000	2 回	1		
B 人材育成の取組◀————	1,247					
(1)××講習会	580.		l	l	-1	
•講師謝金	B事業	については、	講習会に必要とな	る経費を	回	
・講師旅費(××県内を想定)	計上し	ってください。			日	
•会場使用料			講師謝金、講師旅 費	人会議	日	
•基本教材等			作成費、リーフレ		口	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)			費、傷害・損害保		回	
(2)〇×講習会			取組に必要と認め			
•講師謝金			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		回	
・講師旅費(東京を想定)	50	50,000	1 往復		回	
•会場使用料	128	8,000	4 時間		日	
•託児所設置費用	80	5,000	4 時間		日	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、CM放送料)	200	200,000	1 式	1	口	
C 就職促進の取組 ◆	2,723					
(1)情報チャンネルHP	77					
・レンタルサーバー使用料	30	5,000	6 カ月	1		10万円を超える高額な経費
・光回線使用・インターネット接続料	── C事業	については.	面接会等開催や情	報発信		については、その金額が妥
(2)合同就職セミナー、面接会			計上してください。		<u></u>	当であるかどうか根拠を示し
•会場使用料			(会場借料、資料作		日	てください。
・会場施設料(マイク・プロジェクター一式・演台)			(云物間神、質神刊 広報費等)、情報		回	li
・プログラム資料			広報費等)、UIJタ·			
·参加企業募集DM発送費				··	回	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、CM放送料)		現地流性性	費、その他就職促す スタ典	生の奴	回	
(3)UIJターン就労体験	和工工	安と認められ	る柱貝			
・求職者地域内滞在費		200	4= +0		스	
・プログラム資料	9	200	45 部		回	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	120	120,000	1 式	1	回	<u></u>
4 人件費+管理費+事業費の合計額	18,215					
5 消費税	1,821					
合計額(「4」+「5」)	20,036					

事業構想必要経費概算書(令和8年度分)

【励战去石. 〇〇川地域准用制造励战去】	T == # =		rh =□		
委託事業対象経費	委託費の		内訳	w = ^	備考
	額(千円)	単価(円)	×数量①	×数量②	
1 人件費	10,867				
(1)事業推進員(リーダー)	4,443				
•事業推進員基本給	3,360	280,000	12 カ月	1	市職員主査級(概ね大卒10年目相当)
•事業推進員超過勤務手当	394	2,188	15 時間	12 カ月	平日(時間給×1.25倍)
·事業推進員通勤手当	120	10,000	12 カ月	1	
•事業推進員健康診断料	10	9,200	1 回	1	定期健康診断相当費用
·事業推進員健康保険	168	280,000	12 カ月	0.05 料率	
・事業推進員介護保険 ・事業推進員子ども・子育て拠出金	27 13	280,000 280,000	12 カ月 12 カ月	0.00795 料率 0.0036 料率	
・事業推進員するもず目し拠出並	308	280,000	12 カ月	0.0036 科率	
<u>● ・事業推進員序工平並体険料</u> ・事業推進員雇用保険料	31	280,000	12 カ月	0.009 料率	
•事業推進員労災保険料	11	280,000	12 カ月	0.003 料率	
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	1	280,000	12 カ月	0.00002 料率	
(2)事業推進員	3,212	200,000	12 7371	0.00002 11-1	
・事業推進員基本給	2,400	200,000	12 カ月	1	市職員主事級(一般職員3年目相当)
·事業推進員超過勤務手当	282	1,563	15 時間	12 カ月	平日(時間給×1.25倍)
・事業推進員通勤手当	120	10,000	12 カ月	1	187
·事業推進員健康診断料	10	9,200	1 回	1	定期健康診断相当費用
·事業推進員健康保険	120	200,000	12 カ月	0.05 料率	
・事業推進員介護保険	20	200,000	12 カ月	0.00795 料率	
・事業推進員子ども・子育て拠出金	9	200,000	12 カ月	0.0036 料率	
·事業推進員厚生年金保険料	220	200,000	12 カ月	0.0915 料率	
·事業推進員雇用保険料	22	200,000	12 カ月	0.009 料率	
·事業推進員労災保険料	8	200,000	12 カ月	0.003 料率	
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	1	200,000	12 カ月	0.00002 料率	
(3)事業推進員	3,212	200,000	12 カ月	4	市職員主事級(一般職員3年目相当)
・事業推進員基本給 ・事業推進員超過勤務手当	2,400 282	200,000 1,563	15 時間	1 12 カ月	<u> </u>
·事業推進員通勤手当	120	10,000	12 カ月	12 77 73	十日(時間和~1.23日)
•事業推進員健康診断料	10	9,200	1 回	1	定期健康診断相当費用
・事業推進員健康保険	120	200,000	12 カ月	0.05 料率	之
・事業推進員介護保険	20	200,000	12 カ月	0.00795 料率	
・事業推進員子ども・子育て拠出金	9	200,000	12 カ月	0.0036 料率	
·事業推進員厚生年金保険料	220	200,000	12 カ月	0.0915 料率	
•事業推進員雇用保険料	22	200,000	12 カ月	0.009 料率	
•事業推進員労災保険料	8	200,000	12 カ月	0.003 料率	
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	1	200,000	12 カ月	0.00002 料率	
2 管理費	3,932				
(1)事業推進員旅費	676				
・事業打ち合わせ(県内)	352	29,260	3 人	4 回	市旅費規程日帰り
・経験交流会(東京)	88	29,260	3 人	1 回	市旅費規程1泊2日
・企業説明会(東京)	176 60	29,260	3 人	2 回	市旅費規程1泊2日
·企業説明会(大阪) (2)通信運搬費	294	9,860	3 人	∠ 빈	市旅費規程1泊2日
<u>(∠) 通信連版員</u> ・電話料	144	12.000	12 カ月	1	
•郵送料	120	10,000	12 カ月	1	
・インターネット通信料	30	2,500	12 カ月	1	プロバイダ(2,000円)+契約料500円
(3)リース代等	803	2,000	/-/		
・PCリース代	192	8,000	2 台	12 カ月	
・自動車リース代	312	26,000	1 台	12 カ月	軽自動車
•自動車保険料	176	14,610	1 台	12 カ月	
・複合機リース代	123	10,200	1 台	12 カ月	
(4)消耗品費	455				
・ガソリン代	135	140	80 リットル	12 カ月	
・事務用品費	240	20,000	12 力月	1	コピー用紙、各種文具など
•封筒作成印刷費(大)	30	15	2000 部 2000 部	1	
·封筒作成印刷費(小) (<mark>5)事務所関係</mark>	50 1,704	25	2000 리)	1	
<u>(3)事務所関係</u> ・事務所借料	960	80,000	12 カ月	1	
·駐車場借料	144	6,000	2 台	 12 カ月	
•事務備品借料	240	20,000	12 カ月	12 77 73	業務用事務備品(机3・椅子3)
•事務所水道料	60	5,000	12 カ月	1	NO 300 TO 300 MM HM (VALO) THE J O/
•事務所電気料	240	20,000	12 カ月	1	
・事務所ガス料	60	5,000	12 カ月	1	

子·丁市 世·山东 (7) 建	委託費の	内訳			/## * **	
委託事業対象経費	額(千円)	単価(円)	×数量①	×数量②	備考	
3 事業費	17,572					
A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組	9,632					
(1)〇〇講習会	1,502					
•講師謝金	300	30,000	5 日	2 回		
・講師旅費(〇〇市を想定)	12	1,200	5 日	2 回		
・会場使用料	900	30,000	3 時間	10 日		
・会場施設(マイク・プロジェクター一式)使用料	50	5,000	5 日	2 回		
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	240	120,000	1 式	2 回		
(2)○△講習会	4,080					
•講師謝金	1,000	50,000	5日	4 回		
・講師旅費(東京都を想定)	200	50,000	1 往復	4 🗓		
・会場使用料	1,800	30,000	3 時間	20日		
・会場施設(マイク・プロジェクター一式)使用料	100	5,000	5日	4 回		
・PCリース代 ・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	500 480	2,500 120,000	10 日	20 社分		
・仏告掲載質(募集ナプン印刷代、アキスト印刷代、DM発送質) (3)伴走型支援		120,000	1 八	4 빈		
・専門アドバイザー謝金	4,050	60,000	2 時間	20 🗔		
・専門アドバイザー旅費	3,600	60,000 5,000	50 回	30 回 1	人人士:相宁	
・マーケティング調査費	250 200	100,000	2 回	1	☆☆市を想定	
B 人材育成の取組	2,494	100,000	길	I		
<mark>(1)××講習会</mark> ・講師謝金	1,178	20.000	0 0	4 🗔		
	360 24	30,000 2,000	3日3日	4 回		
・講師旅費(××県内を想定) ・会場使用料	234	6,500	3 時間	12 日		
•基本教材等	80	1,000	20 人	4 🛛		
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	480	120,000	1式	4 回		
(2)〇×講習会	1,316	120,000	1 26	7 12		
·講師謝金	400	50,000	4 日	2 回		
·講師旅費(東京を想定)	100	50,000	1 往復	2 回		
·会場使用料	256	8.000	4 時間	8日		
•託児所設置費用	160	5.000	4 時間	8日		
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、CM放送料)	400	200.000	1 式	2 回		
C 就職促進の取組	5,446	,				
(1)情報チャンネルHP	154					
・レンタルサーバー使用料	60	5.000	12 カ月	1		
・光回線使用・インターネット接続料	94	7,800	12 カ月	1		
(2)合同就職セミナー、面接会	3,630	,		•		
•会場使用料	1,620	30,000	3 時間	18 日		
・会場施設料(マイク・プロジェクター一式・演台)	270	15,000	3 日	6 回		
・プログラム資料	30	50	100 部	6 回		
·参加企業募集DM発送費	510	85	1000 通	6 回		
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、CM放送料)	1,200	200,000	1 式	6 回		
(3)UIJターン就労体験	1,662					
•求職者地域内滞在費	1,404	7,800	2 泊	90 人		
・プログラム資料	18	200	45 部	2 回		
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	240	120,000	1 式	2 回		
4 人件費+管理費+事業費の合計額	32,371					
5 消費税	3,237					
合計額(「4」+「5」)	35,608					

事業構想必要経費概算書(令和9年度分)

【励磁会社:〇〇川地域推用制造励磁会】	ま:1 曲の	内訳				
委託事業対象経費	委託費の 額(千円)	単価(円)	×数量①	×数量②	備考	
1 人件費	10,867	丰岡(11)	~ 数重①	八奴里也		
(1)事業推進員(リーダー)	4,443					
•事業推進員基本給	3,360	280,000	12 カ月	1	市職員主査級(概ね大卒10年目相当)	
•事業推進員超過勤務手当	394	2,188	15 時間	12 カ月	平日(時間給×1.25倍)	
•事業推進員通勤手当	120	10,000	12 カ月	1		
•事業推進員健康診断料	10	9,200	1 🗓	1	定期健康診断相当費用	
·事業推進員健康保険	168	280,000	12 カ月	0.05 料率		
・事業推進員介護保険	27	280,000	12 カ月	0.00795 料率		
・事業推進員子ども・子育て拠出金 ・事業推進員厚生年金保険料	13 308	280,000 280,000	12 カ月 12 カ月	0.0036 料率 0.0915 料率		
•事業推進員序生平並休候科	31	280,000	12 カ月	0.0915 料率		
•事業推進員労災保険料	11	280,000	12 カ月	0.003 料率		
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	1	280,000	12 カ月	0.00002 料率		
(2)事業推進員	3,212	·				
•事業推進員基本給	2,400	200,000	12 カ月	1	市職員主事級(一般職員3年目相当)	
•事業推進員超過勤務手当	282	1,563	15 時間	12 カ月	平日(時間給×1.25倍)	
・事業推進員通勤手当	120	10,000	12 カ月	1	古世(Arthour # B	
•事業推進員健康診断料	10	9,200	1 回	1 1	定期健康診断相当費用	
・事業推進員健康保険 ・事業推進員介護保険	120 20	200,000 200,000	12 カ月 12 カ月	0.05 料率 0.00795 料率		
・事業推進員が護体院・事業推進員子ども・子育て拠出金	9	200,000	12 カ月	0.00795 科率		
•事業推進員「とも」 ・事業推進員厚生年金保険料	220	200,000	12 カ月	0.0030 料率		
•事業推進員雇用保険料	22	200,000	12 カ月	0.009 料率		
-事業推進員労災保険料	8	200,000	12 カ月	0.003 料率		
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	1	200,000	12 カ月	0.00002 料率		
(3)事業推進員	3,212					
·事業推進員基本給	2,400	200,000	12 カ月	1	市職員主事級(一般職員3年目相当)	
・事業推進員超過勤務手当	282	1,563	15 時間	12 カ月	平日(時間給×1.25倍)	
·事業推進員通勤手当 ·事業推進員健康診断料	120 10	10,000 9,200	12 カ月 1 回	1 1		
•事業推進員健康形断科	120	200,000	12 カ月	0.05 料率	<u> </u>	
·事業推進員介護保険	20	200,000	12 カ月	0.00795 料率		
・事業推進員子ども・子育て拠出金	9	200,000	12 カ月	0.0036 料率		
•事業推進員厚生年金保険料	220	200,000	12 カ月	0.0915 料率		
・事業推進員雇用保険料	22	200,000	12 カ月	0.009 料率		
•事業推進員労災保険料	8	200,000	12 カ月	0.003 料率		
・事業推進員石綿健康被害救済法に基づく一般拠出金	1	200,000	12 カ月	0.00002 料率		
2 管理費 (4) 東 ** ** ** * B * ** **	3,932					
(1)事業推進員旅費 ・事業打ち合わせ(県内)	676 352	29,260	3 人	4 🗆	市旅費規程日帰り	
・経験交流会(東京)	88	29,260	3 人	1 0	市旅費規程1泊2日	
·企業説明会(東京)	176	29,260	3 人	2 回	市旅費規程1泊2日	
・企業説明会(大阪)	60	9,860	3 人	2 回	市旅費規程1泊2日	
(2)通信運搬費	294					
・電話料	144	12,000	12 カ月	1		
・郵送料	120	10,000	12 力月	1	→ - · · · / / · · · · · · · · · · · · · ·	
・インターネット通信料	30	2,500	12 カ月	1	プロバイダ(2,000円)+契約料500円	
<mark>(3)リース代等</mark> ・PCリース代	803 192	8,000	2 台	12 カ月	1	
- POリース代 ・自動車リース代	312	26,000	1 台	12 カ月	軽自動車	
・自動車保険料	176	14,610	1 台	12 カ月	1+ B 27 T	
・複合機リース代	123	10,200	1 台	12 カ月		
(4)消耗品費	455					
・ガソリン代	135	140	80 リットル		1° EM 4 15 + E 1° 1°	
・事務用品費	240	20,000	12 力月	1	コピー用紙、各種文具など	
・封筒作成印刷費(大) ・封筒作成印刷費(小)	30 50	15 25	2000 部 2000 部	1		
·到同作成印刷貨(小) (5)事務所関係	1,704	25	2000 司)		+	
·事務所 貴 席	960	80,000	12 カ月	1		
•駐車場借料	144	6,000	2 台	12 カ月		
•事務備品借料	240	20,000	12 カ月	1	業務用事務備品(机3・椅子3)	
•事務所水道料	60	5,000	12 カ月	1	1.7	
•事務所電気料	240	20,000	12 カ月	1		
・事務所ガス料	60	5,000	12 カ月	1		

子 打 声 类 特 色 奴 弗	委託費の	内訳			/#. #2.
委託事業対象経費	額(千円)	単価(円)	×数量①	×数量②	備考
3 事業費	17,572				
A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組	9,632				
(1)〇〇講習会	1,502				
·講師謝金	300	30,000	5 日	2 🗓	
・講師旅費(〇〇市を想定)	12	1,200	5日	2 回	
•会場使用料	900	30,000	3 時間	10 日	
・会場施設(マイク・プロジェクター一式)使用料	50	5,000	5 日	2 回	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	240	120,000	1 式	2 🗓	
(2)○△講習会	4,080	ŕ	1. 2		
·講師謝金	1,000	50.000	5 日	4 回	
・講師旅費(東京都を想定)	200	50,000	1 往復	4 回	
•会場使用料	1,800	30,000	3 時間	20 日	
・会場施設(マイク・プロジェクター一式)使用料	100	5,000	5 日	4 🗓	
・PCリース代	500	2,500	10 日	20 社分	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	480	120,000	1 式	4 回	
(3)伴走型支援	4,050	·	, ,	1.5.5	
・専門アドバイザー謝金	3,600	60,000	2 時間	30 回	
・専門アドバイザー旅費	250	5,000	50 回	1	☆☆市を想定
・マーケティング調査費	200	100,000	2 🗓	1	
B 人材育成の取組	2,494	ŕ		1	
(1)××講習会	1,178				
·講師謝金	360	30.000	3 日	4 回	
・講師旅費(××県内を想定)	24	2.000	3日	4 🗓	
•会場使用料	234	6,500	3 時間	12 日	
•基本教材等	80	1,000	20 人	4 🗓	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	480	120,000	1式	4 🗓	
(2)〇×講習会	1,316	,	. = 1		
·講師謝金	400	50,000	4 日	2 回	
・講師旅費(東京を想定)	100	50,000	1 往復	2 回	
•会場使用料	256	8,000	4 時間	8日	
•託児所設置費用	160	5,000	4 時間	8日	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、CM放送料)	400	200,000	1 式	2 回	
C 就職促進の取組	5,446		. = 4		
(1)情報チャンネルHP	154	+			
・レンタルサーバー使用料	60	5.000	12 カ月	1	
・光回線使用・インターネット接続料	94	7,800	12 カ月	1	
(2)合同就職セミナー、面接会	3,630	7,000	12 7373	1	
·会場使用料	1,620	30,000	3 時間	18 日	
・会場施設料(マイク・プロジェクター一式・演台)	270	15,000	3 日	6 🗓	
・プログラム資料	30	50	100 部	6 回	
・参加企業募集DM発送費	510		1000 通	6回	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、CM放送料)	1,200	200,000	1 式	6 回	
(3)UIJターン就労体験	1,662	230,000	1 24	3 E	
· 求職者地域内滞在費	1,404	7,800	2 泊	90 人	
・プログラム資料	1,404	200	45 部	2 回	
・広告掲載費(募集チラシ印刷代、テキスト印刷代、DM発送費)	240	120,000	1 式	2 回	
4 人件費+管理費+事業費の合計額	32,371	120,000	1 1	스	
4 人件負土官理負土事業負の告計額 5 消費税	32,371				
合計額(「4」+「5」)	35,608				

地域雇用活性化推進事業の年度別契約額と割合確認

(〇〇市地域雇用創造)協議会

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計額
1 人件費	5,453	10,867	10,867	27,187,000
2 管理費	2,051	3,932	3,932	9,915,000
3 事業費	10,711	17,572	17,572	45,855,000
①事業所の魅力向上、 事業拡大の取組	6,741	9,632	9,632	26,005,000
②人材育成の取組	1,247	2,494	2,494	6,235,000
③就職促進の取組	2,723	5,446	5,446	13,615,000
4 小計(1+2+3)	18,215	32,371	32,371	82,957,000
5 消費税	1,821	3,237	3,237	8,295,700
合計額(4+5)	20,036	35,608	35,608	91,252,000
人件費除く合計額	14,038	23,654	23,654	61,347,000
	•	•	(単位:千円)	(単位:円)

人件費除く経費3年度間合計(円) アウトカム指標3年度間合計(重複排除)(人)

61,347,000 613,470 100

令和7年度	令和8年度	令和9年度		
人件費割合	人件費割合	人件費割合		
29.9%	33.6%	33.6%		

年度毎に1,500万円(広域地域は年度毎に 1,500万円又は総額の30%以下)(必須)

[※] アウトカム1人当たりの雇用に要する人件費を除く経費が100万円を超えると失格。

地域雇用活性化推進事業 中間報告書(令和〇年度実績)

協議会等名 事業開始年月 〇〇〇〇協議会 令和〇年〇月

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

	**************************************				①中間報告(9月末時点)					②中間	吸告(2月	末時点)	※3年度	€目は3月	末時点	
4			アウトブット		***			アウトプット			アンケート			アウトカム		
が二3・ 番号	個別メニュー名	計画數	突破散	進步率	実績が低調な要因 (進捗率が50%未満のメ ニューは記載)	備考 (未実施分の開催予定日 等)	計画教	突截数	達成率	アンケー ト回答全 体数	「役立っ た」と回 答した人 数	アンケー ト満足度	計画教	突線散	達成率	備考 (未実施分の開催予定日 等)
1																
2																
3																
4																
(5)																
	台計	0社	0社				0社	0社		0社	0社	·	0人	0人		

в	人	МŦ	Ē	t on	I۷	鉬

					①中間報告(9月末時点)					②中間	吸告(2月	末時点)	※3年月	₹目は3丿	月末時点	
			アウトプット					アウトプット			アンケート	1		アウトカム	,	
メニュー 番号	個別メニュー名	計画數	実績敦	進抄率	実績が低調な要因 (進捗率が50%未満のメ ニューは記載)	備考 (未実施分の開催予定日 等)	計画教	実績敦	達成率	アンケー ト回答全 体数	「役立っ た」と回 答した人 数	アンケート満足度	計画數	実績敦	達成率	備考 (未実施分の開催予定日 等)
1																
2																
3																
4																
(5)																
	合計	0人	0人				0人	0人		0人	0人		0人	0人		

C 就職促進の取組

					①中間報告(9月末時点)					②中間	设告 (2月	末時点)	※3年度	を目は3月	末時点	
			アウトブット					アウトブット			アンケート			アウトカム		
メニュー 番号	個別メニュー名	計画數	突續數	進步率	実績が低調な要因 (進参率が50%未満のメ ニューは記載)	備考 (未実施分の開催予定日 等)	計画數	突破散	達成率	アンケー ト回答全 体数	「役立っ た」と回 答した人 数	アンケー ト満足度	計画教	実績数	達成率	備考 (未実施分の開催予定日 等)
1																
2																
3																
4																
(5)																
	6 #	0社	0社				0社	0社		0社	0社		0.L	0人		
	合 計	0人					0社			0人			0人	0人		

		報告(9 点) アウトブット					②す アウトプット			き点)※3 アンケート	年度目に		寺点 アウトカム	
総合計 (単純合計)	計画數	突線散	達成率		\rightarrow	計画數	突線数	達成率	アンケー ト回答全 体数	「役立っ た」と回 答した人 数	アンケート満足度	計画數	実績散	達成率
	0社 0人	0社 0人				0社	0社 0人		0社 0人	0社 0人		0人	0人	
												2	中間報	告

		\setminus	\ /	2	中間報	ち	
継 合 計 (アウトカム重複排除)				計画教	突破散	達成率	
			/				

地域雇用活性化推進事業 改善計画(令和〇年度実績)

事業開始年月 協議会名 <u>0000協議会</u> <u>令和〇年〇月</u>

※改善計画は、事業継続可否を判断するに当たって事業選接・評価委員会の承認を得る必要があるものです。 「実績が低調となった要因」、「見直しの具体的内容」の各欄の記載に当たっては、必ず以下の点に留意して(ださい。 〇数量的な機能を用いるなど、要因分析や見直し内容の変当性を客観的に判断できるよう記載して(ださい。 〇「開催時期を早める」「周知時期を確保する」「周知を強化する」といった記載だけでなく、なぜそうすることで改善に繋がるのか、具体的にいつ、どのようにするのか等、詳細に記載してください。

1. 「A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組」

10.	都道府県名	协議会々	対象となるメ		アウトプット			ンケート満足	度		アウトカム		実績が低調となった要因	見直しの具体的内容	備考
10.	制起的东石	加州五口	ニュー名	計画	実績	達成率	回答全体数	「役立った」 と回答した	満足度	計画	実績	達成率	天根が、時間となった安国	見直しの具体的内容	VH: -5
													声かけを行い、さらに商工会議所や〇 〇地域組合と連続して、〇〇の情報を〇〇〇のタイミングで周知したが 低調となった。 そのため、〇社に対する聞き取り調 査を行ったところ、本セミナーの〇〇 〇が受講の妨げになっているとの回	(記載例・アウトブット低頭の場合) 次年度〇月以降の開催に際しては、 セミナーの〇〇を〇〇〇1号直す こととする。これにより、〇〇〇という 理由で受請できなかった事業所にとっ ては受講しやすくなる。 また、この変更点について前回受講 できなかった〇社に対して個別に説明 して再度声かけする。 これらの対策により、少なくとも〇社 の受請が見込まれることから、計画数 〇社の達成が見込まれる。	
														(記載例・アンケート満足度低調の場合) 事業主が注目しやすい補助金の講義については、事業所の環境改善や採用力向上に活用できるよう設定して、以もが、無解的深まり活用がませるようした。 現体例を多く取り入れたり、補助のもの対象を数るなどして、説明を充実させる。また、ニーズの多い〇〇に関する講義については、事業所側が振り返りできるようアーカイブ配信の実施を調整したい。	

2.「B 人材育成の取組」

NO.	都道府県名	力強ムタ	対象となるメ		アウトブット			ンケート満足			アウトカム		実績が低調となった要因	見直しの具体的内容	備考
NO.	仰追肘宗右	助談五石	二二一名	計画	実績	達成率	全体数	「役立った」 と回答した	満足度	計画	実績	達成率	天積が協調となりに安囚	見直しの具体的内容	湘布
													「配動例、アウトカム低調の場合」 受講者全員について、ハローワーク と連携して〇〇〇の方法で地域内事 業所とのマッチングに努めたが低調と なった。 その後のハローワーク担当者との検 対会では、受講者のうち〇人は〇〇 〇のスキルが不十分であったため探 見があった。 今回のカリキュラムは〇〇〇であったため、〇〇〇という事業所のニーズ が十分反映できていかったことが実績 低調の要因であると分析する。	地域内事業所の〇社については、 〇〇〇であるとから、この求人のよっ 大に合ったスキルアップに努める。 また、C事業の〇〇の面接会と連携 させ、〇〇〇の事業所〇社の求人と 積極的にマッチングさせる。 これらの対策により、〇人の受講者	

3.「C 就職促進の取組」

NO.	都道府県名	拉镁全名	対象となるメ ニュー名		アウトプット			ート満足度(参			アウトカム		実績が低調となった要因	見直しの具体的内容	備考
140.	加足的水石	U10 09K 2A 1L1	ニュー名	計画	実績	達成率	全体数	「役立った」と回答した	満足度	計画	実績	達成率	X REAL ISSUE CAS TEXAS	元旦の大学が行む	JHI 25
				企業側	企業側	企業側									
				-0.00 de 00	-0.000 40 000	-0.00 de 00									
				求職者側	求職者側	求職者側									
				企業側	企業側	企業側									
					求職者側	求職者側	ł								
				求職者側	水顺省侧	水顺省铜									

【報告O】

1

2

令和〇年度地域雇用活性化推進事業 年度評価報告書 (総括表)

	協議会等名	〇〇協議会
事業全体の評価		
(1)地域における雇用面の課題への対応	事業開始年月	令和〇年〇月
①事業構想上の(事業構想策定時点における)地域における雇用面の課	題	
②①の課題の解決に向けた各メニューの取組状況		
(2)総合評価 ((1)①②の記述等を踏まえ、事業実施に関する総合的な評価	を記載してください。)	
制度及び制度運営に対する意見、改善要望等		

アウトプット実績

 協議会名:
 OO協議会

 事業開始年月:
 令和〇年〇月

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

		•	令和〇年度	ŧ	•	令和〇年度	Ę	•	令和〇年度	Ę	
メニュー 番号	個別メニュー名	計画数	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率	備考
1											
2											
3											
4											
(5)											
	合 計	0社	0社		0社	0社		0社	0社		

B 人材育成の取組

		4	令和〇年度	ŧ	•	令和〇年度		•	令和〇年度		
メニュー 番号	個別メニュー名	計画数	実績数	達成率	計画數	実績数	達成率	計画數	実績数	達成率	備考
1											
2											
3											
4											
(5)											
	合 計	0人	0人		0人	0人		0人	0人		

C 就職促進の取組

	個別メニュー名	令和〇年度			•	令和〇年度	Ę	•	令和〇年度	Ę	
メニュー 番号		計画数	実績数	達成率	計画數	実績数	達成率	計画教	実績数	達成率	備考
1											
2											
3											
4											
⑤											
	合 計	0社 0人	0社 0人		0社 0人	0社 0人		0社 0人	0社 0人		

	•	令和〇年度	Ę	•	令和〇年度	ţ	•	令和〇年度	Ę
総合計	計画数	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率	計画數	実績数	達成率
	0社	0社		0社	0社		0社	0社	
	0人	0人		0人	0人		0人	0人	

アウトカム実績

 協議会名:
 〇〇協議会

 事業開始年月:
 令和〇年〇月

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

		•	令和〇年度	ŧ	,	令和〇年度	Ę	•	令和〇年度	Ę	
メニュー 番号	個別メニュー名	計画教	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率	備考
1											
2											
3											
4											
5		·	·	·						·	
	合 計	0人	0人		0人	0人		0人	0人		

B 人材育成の取組

		•	令和〇年度		1	令和〇年度		•	令和〇年度	Ę	
メニュー 番号	個別メニュー名	計画数	実績数	達成率	計画数	実績數	達成率	計画数	実績数	達成率	備考
1											
2											
3											
4											
(5)											
	合 計	0人	0人		0人	0人		0人	0人		

C 就職促進の取組

	個別メニュー名	4	令和〇年度		令和〇年度			,	令和〇年度		
メニュー番号		計画数	実績数	達成率	計画數	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率	備考
1											
2											
3											
4											
5				·					·		
	合計	0人	0人		0人	0人		0人	0人		

		令和〇年度	<u> </u>	4	令和〇年度		令和〇年度		
総 合 計 (単純合計)	計画教	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率
	0人	0人		0人	0人		0人	0人	
		令和〇年度		•	令和〇年度		•	令和〇年度	

	•	令和〇年度	Ē	•	令和〇年度	Ē	*	令和〇年度	Ē
総 合 計 (アウトカム重複排除)	計画数	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率	計画数	実績数	達成率

事業所の魅力向上、事業拡大の取組総括シート

1 アウトプット集計表

計画数	社	参加事業 所等数	社	うちアウトプット として計上可	社	うちアウトプット として計上不可	社	アウトプット 達成率	#DIV/0!

2 参加事業所等の状況

①参加事業所等の業種別状況

業種	参加事業所数
農業、林業	社
漁業	社
鉱業、採石業、砂利採取業	社
建設業	社
製造業	社
電気・ガス・熱供給・水道業	社
情報通信業	社
運輸業、郵便業	社
卸売業、小売業	社
金融業、保険業	社
不動産業、物品賃貸業	社
学術研究、専門・技術サービス業	社
宿泊業、飲食サービス業	社
生活関連サービス業、娯楽業	社
教育、学習支援業	社
医療、福祉	社
複合サービス業	社
サービス業	社
公務(他に分類されるものを除く)	社
その他(創業希望、不明含む)	社
合計	0 社

【報告1】との整合性を確認すること

②参加者の状況(参加事業所でなく、参加者単位である点に注意すること)

状況	参加者数
事業主、従業員等	人
創業希望(在職中)	人
創業希望(無職)	人
その他(事業対象外参加者等)	人
合計	0 人

3 :	参加事業所の特徴(メニュー毎に特徴があれば記載してください。)	

4	アウトカム集計表

【報告2】との整合性を確認すること

計画数	人	アウトカム (<u>単純合計</u>)	Y	アウトカム 達成率	#DIV/0!
-----	---	--------------------------	---	--------------	---------

5 アウトカム(**単純合計**)の状況

①業種別の状況

業種	
農業、林業	人
漁業	人
鉱業、採石業、砂利採取業	人
建設業	Д Д Д
製造業	人
電気・ガス・熱供給・水道業	人
情報通信業	\ \ \
運輸業、郵便業	人
卸売業、小売業	人
金融業、保険業	\ \ \
不動産業、物品賃貸業	
学術研究、専門・技術サービス業	人
宿泊業、飲食サービス業	人
生活関連サービス業、娯楽業	人
教育、学習支援業	人
医療、福祉	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
複合サービス業	人
サービス業	人
公務(他に分類されるものを除く)	人
その他(不明含む)	人
合計	0 人

②雇用形態別の状況

雇用形態	事業所の魅力 向上、事業拡大 の取組 計	うち伴走型支援の 取組における雇用 創出数	うち支援を受けて新規 創業した者※が新た に採用した数
採用	人	人	人
正社員転換	人	人	\searrow
合計	0 人	0 人	0 人

6	当該年度の実施状況の振り返り(メニュー毎に反省点・改善点があれば記入してください。)					

別メニュー名			個	別メニュ ―毎にシー		老 長(① ②)ま	となる
加水ニュー名							
2) 実施時の名称							
業の実施状況	145 W. (=) C		とうちゃんファー	1			
·未の実施仏流 1) 実施日等	複数四	実施した場合は列 ²	と追加すること	J			
	実施日	実施時間	実時間		実施	場所	
第1回1日目							
2日目							
2) 講師等							
①講師の氏名・所属		· <i>p</i> =re	3回从4	公式/武昌四件五	·/++ \	=# 6도=실 소 65	
氏名 所属団体名 住所(所属団体又は本人) 講師謝金額							
第1回 1		7717	韦凹				
第1回 1	•2日目	7711	秀凶 仲石				
	-2日目	7777	秀 凹				
第1回 1 2 2 講師の選定方法	-2日目	7718	∌山 体·石				
	-2日目	7717	西河 四个口				
	·2日目	7777	海 辺				
②講師の選定方法	·2日目	7717	海凹 肸'口				
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算	·2日目	7717	海凹				
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3) 再委託	·2日目	7777	海凹 [[中口				
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算	·2日目		海凹 [[中口				
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3) 再委託	·2日目		海凹 [[中口				
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3) 再委託 ①再委託の範囲	·2日目		海凹 [[中口				
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3) 再委託	定方法						
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3) 再委託 ①再委託の範囲	·2日目			住所		再委託費	
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3)再委託 ①再委託の範囲 ②再委託先	定方法 団体名		団体			再委託費	
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3)再委託 ①再委託の範囲 ②再委託先	定方法 団体名	内容及び労働局の承託	団体			再委託費	
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3)再委託 ①再委託の範囲 ②再委託先	定方法 団体名		団体			再委託費	
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 3)再委託 ①再委託の範囲 ②再委託先	定方法 団体名		団体			再委託費	
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 ③ 講師謝金額の算 ③ 計画委託の範囲 ②再委託先	定方法 団体名	内容及び労働局の承記	団体 忍状況	住所			
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 ③ 講師謝金額の算 ③ 計画委託の範囲 ②再委託先	定方法 団体名		団体 忍状況				
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 ③ 講師謝金額の算 ③ 再委託 ① 再委託の範囲 ② 再委託先	定方法 団体名 学案書からの変更	内容及び労働局の承証	団体習状況	住所 【報告3-1】との)整合性を アウトプ	で確認すること	
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 ③ 講師謝金額の算 ③ 再委託 ① 再委託の範囲 ② 再委託先	定方法 団体名	内容及び労働局の承記	団体 忍状況	住所	整合性を	で確認すること	
②講師の選定方法 ③講師謝金額の算 ③ 講師謝金額の算 ③ 再委託 ① 再委託の範囲 ② 再委託先	定方法 団体名 学案書からの変更	内容及び労働局の承記 場合は列を追加する 参加事業所数	団体 窓状況	(報告3-1]との)整合性を アウトプ	で確認すること	

4 参加事業所等の状況

①参加事業所等の業種別状況

光は	☆ += ± ₩ =
業種 	参加事業所数
農業、林業	社
漁業	社
鉱業、採石業、砂利採取業	社
建設業	社
製造業	社
電気・ガス・熱供給・水道業	社
情報通信業	社
運輸業、郵便業	社
卸売業、小売業	社
金融業、保険業	社
不動産業、物品賃貸業	社
学術研究、専門・技術サービス業	社
宿泊業、飲食サービス業	社
生活関連サービス業、娯楽業	社
教育、学習支援業	社
医療、福祉	社
複合サービス業	社
サービス業	社
公務(他に分類されるものを除く)	社
その他(創業希望、不明含む)	社
合計	0 社

②参加者の状況(参加事業所でなく、参加者単位である点に注意すること)

状況	参加者数
事業主、従業員等	人
創業希望(在職中)	人
創業希望(無職)	人
その他(事業対象外参加者等)	人
合計	0 人

5 アウトカム集計表

複数回実施した場合は列を追加すること

	計画数	アウトカム (単純合計)	アウトカム 達成率
第1回	人	人	
合計	0 人	0 人	#DIV/0!

6 アウトカム(**単純合計**)の状況

①業種別の状況

業種	
農業、林業	人
漁業	人
鉱業、採石業、砂利採取業	, ,
建設業	人
製造業	人
電気・ガス・熱供給・水道業	人
情報通信業	人
運輸業、郵便業	人
卸売業、小売業	人
金融業、保険業	人
不動産業、物品賃貸業	人
学術研究、専門・技術サービス業	人
宿泊業、飲食サービス業	人
生活関連サービス業、娯楽業	人
教育、学習支援業	人
医療、福祉	人
複合サービス業	人
サービス業	人
公務(他に分類されるものを除く)	人
その他(不明含む)	人
合計	0 人

【報告3-1】との整合性を確認すること

②雇用形態別の状況

雇用形態		人数
採月	Ħ	人
	うち支援を受けて新 規創業した者※が採 用した人数	Α.
正礼	社員転換	人
	合計	0 人

※支援を受けて新規創業した者の人数	人
-------------------	---

伴走型支援実施状況報告書(事業所の魅力向上、事業拡大の取組)

1	○○についての伴走型支援及び好事例・	/ウハウの地域内企業への展開

、∪・ロ・ル・、「以中下定坐又様及し好事例・・ノワハワの地域内企業への展開 (1)「件差型支援の実施スケジュール。」の令和○年度スケジュールを「実施スケジュールの を定載してください。加えて、実施スケジュールに対して書替状況が報わらい程を受けるかについても併せて記載してください。加えて、実施スケジュールに対応した詳細な温替状況 なお、「重要の実施スケジュール・が協議を独自のスケジュールをおしてまさからたている場合は、「実施スケジュール・関いて開業のとおり」と記載のと、裏内に実績を記載の上別途提出 する」とも言とします。

	mach &	の提 (令和〇年6	月末時点)
実施スケジュール	議議会から 出の息力 で を 実績(進捗状況)	修護会 自己評価 進捗状況(%)	労働局評価 進捗状況(%)
•		事業	
		行	皇
6スケジュールより遅れている場合は、その理由を記載してください。			ļ
Eスケジュールより遅れている場合は、その理由を記載してください。 、事業構想提案書に記載の事業内容と実施した事業内容とで相違がある ている理由	5場合は、その理由及び労働局の承認状況を合わせて記載してください。		
薬内容の相違に関する理由及び労働局の承認状況			
動局評価 から見た進捗状況評価の詳細を記載してください。			1
	* B. B. B.		
についての伴走型支援及び好事例・ノウハウの地域内企 #走型支援の実施スケジュール」の令和〇年度スケジュールを「実施スケジ で載してください。加えて、実施スケジュールに対して進捗状況が備ね何%	業への展開 ジュール:欄に詳細に記入してください。また、「実績(進捗状況):欄にスケジュールに対応 程度であるかについても併せて記載してください。	にた詳細な 複像の作	・ 走型支援を実施
F走型支援の実施スケジュール」の令和〇年度スケジュールを「実施スケシ 記載してください。加えて、実施スケジュールに対して進捗状況が概ね何% 3、「事業の実施スケジュール」が協議会独自のスケジュール表としてまと8	案への展開 2ュールjamに詳細に記入してださい。また、「実績(進捗状況) j棚にスケジュールに対応 複数であるかについても併せて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・機に「別返のとおり」と記載の上、素内に実績を 「		・ 定型支援を実施 で2つ目以降のご
F走型支援の実施スケジュール」の令和〇年度スケジュールを「実施スケシ 記載してください。加えて、実施スケジュールに対して進捗状況が概ね何% 3、「事業の実施スケジュール」が協議会独自のスケジュール表としてまと8	業への展開 プュールi側:詳細に記入してください。また、「実績(進捗状況)」環にスケジュールに対応 関度であるがについても併せて記載してください。 かられている場合は、「来施スケジュール・I環に「別巡のとおり」と記載の上、来内に実線を	(令和〇年6	月末時点)
走型支援の実施スケジュール」の令和〇年度スケジュールを「実施スケジ 載してください。加えて、実施スケジュールに対して進捗状況が概ね何% 、、「事業の実施スケジュール」が協議会独自のスケジュール表としてまとる	業への展開 21-ル川畑に辞組に記入してださい。また、「実績(選捗状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこついても併せて記載してださい。 かられている場合は、「業施スケジュール・I環に「別添のとおり」と記載の上、裏内に業績を 実績(選歩状況)	(令和〇年6	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走型支援の実施スケジュールに今和の年度スケジュールで「実施スケジ 繊紅してだされ、別なて、実施スケジュールに対して選挙状が提供の何等 、「基裏の実施スケジュール」が知識会独自のスケジュール表としてまとき ことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走放支援の楽器スケジュールに今和の年度スケジュールで「実集スケン 繊収で代さか、別式、実施スケジュールに対して選挙状が振動の何か 「重業の実施スケジュール」が協議会独自のスケジュール書としてまとる ことも司とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走放支援の楽職スケジュールに今和の年度スケジュールで「実集スケン 繊紅ください。別なて、実施スケジュールに対して選挙状況が振行の時、 「基業の実施スケジュール」が協議会始自のスケジュール書としてまと ことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走型支援の実施スケジュールに今和の年度スケジュールで「実施スケジ 繊紅してだされ、別なて、実施スケジュールに対して選挙状が提供の何等 、「基裏の実施スケジュール」が知識会独自のスケジュール表としてまとき ことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
注型支援の実施スケジュールに分割の全度スケジュールで実施スケジ。 機能してださか、前なて、実施スケジュールに対して選挙が必要値向等 5、「車乗の実施スケジュール」が知識会特自のスケジュール表としてまとき ことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走型支援の実施スケジュールに今和の年度スケジュールで実施スケジ 繊紅で代きた。放成で、実施スケジュールに対して選挙状が最後の何か 5、[基東の実施スケジュール」が知識会独自のスケジュール者としてまと にとも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
非差型支援の実施スケジュールに分称の全度スケジュールで「実施スケジ 繊紅して行きた)。就な、実施スケジュールに対して選挙対数が機ら同等 5、「主要の実施スケジュール」が短端会特自のスケジュール書としてまとき にことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
注型支援の実施スケジュールに分割の全度スケジュールで実施スケジ。 機能してださか、前なて、実施スケジュールに対して選挙が必要値向等 5、「車乗の実施スケジュール」が知識会特自のスケジュール表としてまとき ことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走型支援の実施スケジュールに今和の年度スケジュールで実施スケジ 繊紅で代きた。放成で、実施スケジュールに対して選挙状が最後の何か 5、[基東の実施スケジュール」が知識会独自のスケジュール者としてまと にとも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
注型支援の実施スケジュールに分割の全度スケジュールで実施スケジ。 機能してださか、前なて、実施スケジュールに対して選挙が必要値向等 5、「車乗の実施スケジュール」が知識会特自のスケジュール表としてまとき ことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走型支援の実施スケジュールに今和の年度スケジュールで実施スケジ 繊紅で代きた。放成で、実施スケジュールに対して選挙状が最後の何か 5、[基東の実施スケジュール」が知識会独自のスケジュール者としてまと にとも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
非差型支援の実施スケジュールに分称の全度スケジュールで「実施スケジ 繊紅して行きた)。就な、実施スケジュールに対して選挙対数が機ら同等 5、「主要の実施スケジュール」が短端会特自のスケジュール書としてまとき にことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
注型支援の実施スケジュールに分割の全度スケジュールで実施スケジ。 機能してださか、前なて、実施スケジュールに対して選挙が必要値向等 5、「車乗の実施スケジュール」が知識会特自のスケジュール表としてまとき ことも可とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走放支援の楽器スケジュールに今和の年度スケジュールで「実集スケン 繊収で代さか、別式、実施スケジュールに対して選挙状が振動の何か 「重業の実施スケジュール」が協議会独自のスケジュール書としてまとる ことも司とします。	ンコールに関い。算機に認入してください。また、「実験(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるがこのでも例すて記載してください。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別巡のとおり」と記載の上、素内に実施を	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
走設支援の寒族スケジュールに「実施スケジュールで「実施スケジュールで「実施スケジュール」 組化て代さい。別が成場の何% 「重重の実施スケジュールが知識金融自のスケジュール表として主とめ ことも可とします。 実施スケジュール	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
注意支援の実施スケジュールに実施スケジュールで実施スケジュールで実施スケジュールで実施スケジュールの令和の年度スケジュールに実施などの表現の時代。 「基準の実施スケジュールに労励権会制金のスケジュール表として主と会工とも可とします。 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュールとの事業の表現を記載してください。 本来の事態を記載してください。 本来の事態を記述していませんでも必要していませんでも必要していませんでも必要していませんでも必要していませんでも必要していませんでも必要していませんでもない。 本来の事態を表していませんでもないまたんでもないまたんでもないませんでもないませんでもないまたんでもないまたんでもないまたんでもないまないませんでもないまたんでもないまないませんでもないまたんでもないまたんでもない	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
非要型質的栄養スケジュールが知識を対して、 製造してださい。別なて、実施スケジュールは「大き様女が必然を向いる。 は、事業の実施スケジュールはが知識金融自のスケジュール書として主とめ 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュール またして主とめ 実施スケジュール またして主とめ 実施スケジュール またして主とめ 実施スケジュール またして主とが 実施スケジュール またして主とが 実施スケジュール またして主とが 実施スケジュール またして主とが 実施スケジュールとり遅れている場合は、その理由を配載してください。 た、非業構想を書記を載の事業内容と実施した事業内容とでも進める。	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
非素型支配の実施スケジュールと「実施スケジ の成立、実施スケジュールは「大きを対力が振動の は、主義の実施スケジュール。が知識会験自のスケジュール表としてまた。 をことも可とします。 実施スケジュール 実施スケジュールと 実施スケジュールと 実施スケジュールとり遅れている場合は、その理由を記載してください。 た、事業構想度者書に記載の事業内容と実施した事業内容とで物造がある れている母由	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
<u>なことも可とします。</u>	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
能スケジュールより遅れている場合は、その理由を記載してください。 実施スケジュールより遅れている場合は、その理由を記載してください。 実施スケジュールより遅れている場合は、その理由を記載してください。 実施スケジュール またい またい またい またい またい またい またい またい	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
接近又変の実施スケジュールと「実施スケジュールと「実施スケジュールと「実施スケジュールと「実施スケジュール」が転換金融金のスケジュール、対し、 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュール 実施スケジュールと 実施スケジュールを またも またも またも またも またも またも またも またも	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
注意支援の実施スケジュールに「実施スケジュールで「実施スケジュールを「実施スケジュールで「実施スケジュール」が必要会機会のスケジュール表として主と。 「主要の実施スケジュール」が必要会機会のスケジュール表として主とを 実施スケジュール 実施してください。 実施スケジュール 実施スケジール 実施スケジュール 実施スケジール 実施スケジール 実施スケジール 実施スケジール 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグ	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)
注意支援の実施スケジュールに「実施スケジュールで「実施スケジュールを「実施スケジュールで「実施スケジュール」が必要会機会のスケジュール表として主と。 「主要の実施スケジュール」が必要会機会のスケジュール表として主とを 実施スケジュール 実施してください。 実施スケジュール 実施スケジール 実施スケジュール 実施スケジール 実施スケジール 実施スケジール 実施スケジール 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグル 実施スケッグ	ジュールに関いま物に別人ででださい。また、「東線(業券状況)」環にスケジュールに対応 程度であるかについた的性で記録してださい。 かられている場合は、「実施スケジュール・環に「別送のとおり」と記載の上、表内に実施を 実績(選券状況)	(令和〇年6 協議会 自己評価 進捗状況(%)	月末時点) 労働局評価 進捗状況(%)

人材育成の取組総括シート

1	アウ	トプッ	ト隼	計	表

71 7 71 3	ガンガ 未前弦									
計画数	人	参加者数	0	人	うちアウトプット として計上可	人	うちアウトプット として計上不可		アウトプット 達成率	#DIV/0!

2 参加者の状況

【報告1】との整合性を確認すること

①年齢階層別の状況

1 41 41 41 41 41 41 41 41 41 41 41 41 41					
年齢	参加者数				
~19歳	人				
20~29歳	人				
30~39歳	人				
40~49歳	人				
50~59歳	人				
60歳以上	人				
不明	人				
合計	0 人				

②現在の状況

状況	参加者数
無職(求職中)	人
在職中(転職・正社員転換希望)	人
その他(事業対象外参加者等)	人
合計	0 人

③性別

性別	参加者数
男性	人
女性	人
合計	0 人

3	参加者等の特徴(メニュ	-毎に特徴があれば記載してください。))

多加日中07内以(7—五	よこう はん めんのる に 取り こくだこ いっと

4 アウトカム集計表

計画数	Д	アウトカム (単純合計)	Д	アウトカム 達成率	#DIV/0!

5 アウトカム(**単純合計**)の状況

①年齢階層別の状況

I BELLIA MISS PASS					
年齢					
~19歳	人				
20~29歳	人				
30~39歳	人				
40~49歳	人				
50~59歳	人				
60歳以上	人				
合計	0 人				

【報告2】との整合性を確認すること

②雇用形態別の状況

雇用形態	
就職	人
正社員転換	人
合計	0 人

6	当該年度の実施状況の振り返り(メニュー毎に反省占・改善占があれば記入してください。)	

	人材育成の取組・個別メニューシート①									
1 個別事メニュー名										
	(1) 事業構想提案書上の名称									
	(2) 実施時の名称									
2	事業の実施状況									
	(1) 実施日等	複数	回実施し	た場合は	:列を追加するこ	٤				
	Print 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	実施日	5	実施時間	実時間		実施	場所		
	第1回1日目									
		<u> </u>								
	(2) 講師等									
	①講師の氏名・	所属団体名等								
			名	所	属団体名	住所(所属団体又	所(所属団体又は本人) 講師謝金			
	第1回	1・2日目								
	③講師謝金額の)算定方法								
	(3) 再委託									
	①再委託の範囲	E								
	②再安託元	団体名			団体	住所		再委討	£費	
	(4)契約時の事業構	想提案書からの変更	内容及び労	動局の承	認状況					
3	アウトプット集計表	複数回実施した	場合は列	を追加す	ること	【報告	4-1]と	の整合性を	確認すること	
		計画数	参加	者数	うちアウトプット	うちアウトプット	アウトブ 達成 ²	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		
	第1回	1		0 人	として計上可	として計上不可	连戍4	+		
	第2回	<u>Д</u>		0 人 0 人		人 人		_		
	合計	0 人		0 人	6 人	0 人	#DIV	/0!		

4 参加者の状況

①年齢階層別の状況

年齢	参加者数
~19歳	人
20~29歳	人
30~39歳	人
40~49歳	人
50~59歳	人
60歳以上	人
不明	人
合計	0 人

②現在の状況

状況	参加者数
無職(求職中)	人
在職中(転職・正社員転換希望)	人
その他(事業対象外参加者等)	人
合計	0 人

5 アウトカム集計表 複数回実施した場合は列を追加すること

7 77 73二米町弘			
	計画数	アウトカム (単純合計)	アウトカム 達成率
第16	人	人	
第2回	人	人	
合計	0 人	0 人	#DIV/0!

6 アウトカム(**単純合計**)の状況

①年齢階層別の状況

′_	一番17日7日7月7月7日	
	年齢	
	~19歳	人
	20~29歳	人
	30~39歳	人
	40~49歳	人
	50~59歳	人
	60歳以上	人
	合計	0 人

【報告4-1】との整合性を確認すること

②雇用形態別の状況

雇用形態	
就職	人
正社員転換	人
合計	0 人

③性別

性別	
男性	人
女性	人
合計	0 人

【報告1】との整合性を確認すること

就職促進の取組総括シート

1 アウトプット集計表

(事業所側)

(争条则则)									
計画数	社	参加 事業所数	0 社	うちアウトプット として計上可	社	うちアウトプット として計上不可	社	アウトプット 達成率	#DIV/0!
(求職者又は創	(求職者又は創業者側)								
計画数	人	参加者数	0人	うちアウトプット として計上可	人	うちアウトプット として計上不可	人	アウトプット 達成率	#DIV/0!

2 参加事業所等の状況

(事業所側)

①参加事業所等の業種別状況

参加事業所等の業種別状況	
業種	参加事業所数
農業、林業	社
漁業	社
鉱業、採石業、砂利採取業	社
建設業	社
製造業	社
電気・ガス・熱供給・水道業	社
情報通信業	社
運輸業、郵便業	社
卸売業、小売業	社
金融業、保険業	社
不動産業、物品賃貸業	社
学術研究、専門・技術サービス業	社
宿泊業、飲食サービス業	社
生活関連サービス業、娯楽業	社
教育、学習支援業	社
医療、福祉	社
複合サービス業	社
サービス業	社
公務(他に分類されるものを除く)	社
その他(不明等)	社
合計	0 社

(求職者側)

①年齢階層別の状況

十图17日7日7月7月7月7月7月	
年齢	参加者数
~19歳	人
20~29歳	人
30~39歳	人
40~49歳	人
50~59歳	人
60歳以上	人
不明	人
合計	0 人

②現在の状況

状況	参加者数
無職(求職中)	人
在職中(転職希望)	人
その他(事業対象外参加者等)	人
合計	0 人

3	参加事業所等の特徴(メニュー毎に特徴があれば記載してください。) (事業所側)
	(求職者又は創業者側)

1	アウトカ	,	佳 = 1 = 1	Ė

計画数	\	アウトカム (単純合計)	Д	アウトカム 達成率	#DIV/0!

5 アウトカム(**単純合計**)の状況

①年齢階層別の状況

I BELLIA MILL DANG				
年齢				
~19歳	人			
20~29歳	人			
30~39歳	人			
40~49歳	人			
50~59歳	人			
60歳以上	人			
合計	0 人			

【報告2】との整合性を確認すること

②雇用形態別の状況

雇用形態	
就職	人
合計	0 人

6	当該年度の実施状況の振り返り(メニュー毎に反省点・改善点があれば記入してください。)					

就	풲	促進の取組・個	別メニューシート	\mathfrak{A}				
1 個	別	事メニュー名	•					
(1) 🖁	事業構想提案書上 <i>の</i>	2名称		個別メニュー毎	にシートを作成し、	番号(①、②・・	・)を付す
(:	2) § 7	実施時の名称						
	L							
2 事	業	の実施状況						
		実施日等						
			実施日	実施時間	実時間		実施場所	
		第1回						
	L	第2回						
(2		講師等 ○						
		①講師の氏名・所属		所属団	A(大夕	住所(所属団体又は本)	1.)	師謝金額
			氏名		山体石	住所(所属凹体又は本)	へ) 語	即闭立积
			<u> </u>	l				
		③講師謝金額の算録	定方法					
(;	3) ‡							
		①再委託の範囲						
			団体名		団体住所	Ť	再委	託費
(4	4)契	2約時の事業構想提	案書からの変更内容	及び労働局の承認状	況			
		プット集計表	复数回実施した場	合は列を追加す	·ること 【 [報告5ー1】との整1	合性を確認する	ا ا
(事	業所側)	1			//		
			計画数	参加者数	うちアウトプット	うちアグトプット	アウトプット 達成率	
	L	ATT. 4	/	0 11	として計上可	として計止不可	是	
	ŀ	第1回	社	0 社	社	/ / /		
	ŀ	合計	社 0 社	0 社	<u>被</u> 0►社		#DIV/0!	
(求国	職者又は創業者側)	0 11	0 11	0 11		# DIV / 0 .	
•	ſ	/					マムレゴッル	
			計画数	参加者数	うちアウトプット として計上可	/ うちアウトプット として計上不可	アウトプット 達成率	
	ŀ	第1回		0 人	COCHTA	人		
	ŀ	第2回	Д	0 人	<u>/</u>	<u>۸</u>		
	f	合計	0 人	0 人	0 人	0 人	#DIV/0!	

4 参加者の状況

(事業所側)

①参加事業所等の業種別状況

業種	参加事業所数
農業、林業	社
漁業	社
鉱業、採石業、砂利採取業	社
建設業	社
製造業	社
電気・ガス・熱供給・水道業	社
情報通信業	社
運輸業、郵便業	社
卸売業、小売業	社
金融業、保険業	社
不動産業、物品賃貸業	社
学術研究、専門・技術サービス業	社
宿泊業、飲食サービス業	社
生活関連サービス業、娯楽業	社
教育、学習支援業	社
医療、福祉	社
複合サービス業	社
サービス業	社
公務(他に分類されるものを除く)	社
その他(不明等)	社
合計	0 社

(求職者側)

①年齢階層別の状況

ГВРГЫ	7E 733 + 2 7 (2) 0	
	年齢	参加者数
	~19歳	人
	20~29歳	人
	30~39歳	人
	40~49歳	人
	50~59歳	人
	60歳以上	人
	不明	人
	合計	0 人

②現在の状況

状況	参加者数
無職(求職中)	人
在職中(転職希望)	人
その他(事業対象外参加者等)	人
合計	0 人

5 アウトカム集計表 複数回実施した場合は列を追加すること

/////////////////////////////////////					
		計画数	アウトカム (単純合計)	アウトカム 達成率	
	第1回	人	人	\setminus	
	第2回	人	人		
	合計	0 人	0 人	#DIV/0!	

6 アウトカム(**単純合計**)の状況

①年齢階層別の状況

I BITCH MICE PARTY				
年齢				
~19歳	人			
20~29歳	人			
30~39歳	人			
40~49歳	人			
50~59歳	人			
60歳以上	人			
合計	0 人			

②雇用形態別の状況

雇用形態	
就職	人
合計	0 人

【報告5-3】 ○○協議会

就職促進の取組における情報発信メニュー等実施状況報告書

就職促進の取組におけるアウトプット及びアウトカム未設定メニュー(情報発信の取組、中学生・高校生、大学1~3年生を対象とした取組)について、実施状況を記入してください。

1 00	
2.00	
2 00	
3 00	

【報告6】 〇〇協議会

人材育成・就職促進の取組参加者に地域求職者以外の者が含まれている個別メニューの見直し

1 人材育成・就職促進の取組については、利用対象者を原則として地域求職者としていることから、地域求職者以外の参加者がいる場合は、当該参加者の参加目的等を記載すること。
2 地域求職者以外の利用が発生する要因等について、個別メニューの周知方法、実施時期、実施場所、実施内容(個別メニュー内容が地域求職者以外の者にとって有益な内容であった、セミナー内容に関連した雇用の受け皿となる企業等がなく地域求職者の受講に繋がらなかった等)の各観点から考えられるものを明記すること。
3 1の結果及び2の原因を踏まえ、翌年度(令和〇年度)以降において、当該個別メニュー実施に当たっての改善策(周知方法、実施内容・実施時期・実施場所の変更、関係機関との連携強化等)について具体的に明記すること。

事業各年度の翌年度7月以降の実績報告(アウトカム指標)

協議会名:	〇〇協議会
事業開始年月·	令和○年○日

A 事業所の魅力向上、事業拡大の取組

		令和〇年度	令和O年度	令和〇年度	
メニュー 番号	個別メニュー名	実績数	実績数	実績数	備考
1					
2					
3					
4					
⑤					
	合 計	0人	0人	0人	

B 人材育成の取組

		令和O年度	令和〇年度	令和〇年度	
メニュー 番号	個別メニュー名	実績数	実績数	実績数	備考
1					
2					
3					
4					
⑤					
	合 計	0人	0人	0人	

C 就職促進の取組

		令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度	
メニュー 番号	個別メニュー名	実績数	実績数	実績数	備考
1					
2					
3					
4					
⑤					
	合 計	0人	0人	0人	

	令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度
総 合 計 (単純合計)	実績数	実績数	実績数
	0人	0人	0人

地域雇用活性化推進事業 総括報告書

	協議会等名	〇〇協議会
	事業開始年月	〇年〇月
地域雇用活性化推進事業について、事業	美実施による雇用創造効!	果・波及的効果、事業
終了後の地域独自の雇用創造に向けた取約	11等、並びにこれらに対す	↑る評価を下記により
ご報告ください。		
なお、当該報告は、今後の制度のより良	い運営や対外的な事業效	効果の説明の参考とす
る観点も有しているものですので、ご協力	りをお願いいたします。	
	記	
1 事業の実施体制		
(1)協議会の推進体制		
協議会メンバーのうち、どのメンバ	iーが中心となって活性(l	上事業を実施したので
しょうか。また、地域の関係者であ	る協議会のメンバー間で	ぎ意識を共有するため
に、具体的にどのような取組みを行っ	ったでしょうか。	
(記載例) 市が中心となり、年〇回程度、	協議会メンバー同士で検討	村・協議するために、事業実
施に関する実務担当者会議を開催していた	- 0	
(2)複数市町村による実施		
複数市町村による実施の場合につい	ヽて、共同での事業実施を	どのように評価され
ているでしょうか。		

(3)協議会方式に対する評価
	活性化事業は、構成市町村と地元経済団体をはじめとした地域の関係者で構成
	する協議会を実施主体とする仕組みを採用していますが、この協議会方式につい
	てどのように評価されているでしょうか。
(4)地域住民等との連携
	協議会内だけでなく、関係者や地域住民を巻き込んで連携して実施できたでし
	ょうか。また、そうするために行った工夫があれば記載してください。
2	地域における雇用面の課題への対応
_	地域における雇用面の課題への対応 活性化事業は、地域の産業振興等の取組と連動して、地域の雇用面の課題を解決す
	ることにより、地域の雇用創造効果を高めていくための事業です。活性化事業実施に
	より、雇用面の課題の解決と地域の雇用創出、雇用拡大に、どのような効果・成果を
(あげたかを具体的(定量的)に記載してください。 「ィラオ 欠い
	(記載例)
	地域では、営農指導や新規就農者支援など酪農畜産分野の振興に力を入れているものの、高齢
	化の進展や若年者の地域外流出、離農の進行などで、担い手不足の解消や法人による営農等が大
	きな課題であった。「先進地畜産技術者派遣研修」で実践的な技術を習得した地域求職者 5 名が
	地域に新たに進出した畜産業者2社に採用され、業者が規模拡大を進める中で大いに活躍してい
	る(現在、2社で●●頭を肥育し、従業員は計▲▲名)。このように、活性化事業の実施は、酪
	農畜産分野における雇用の課題の対応に大きく貢献し、また、これら畜産業者の規模拡大に伴い

たものと考えている。

、地域の雇用機会の拡大が図られていること等から、事業構想段階での想定を上回る成果を上げ

3 事業実施による効果

上記2の雇用面における効果のほか、活性化事業実施による雇用創造効果や地域の活性化に資する効果等について、具体的に記載してください。また、産業振興等(例:観光客が〇割増加など)に関し、定量的に示せる効果もあれば、できる限り記載してください。

伴走型支援を実施した地域におかれましては、伴走型支援の支援実績や地域内展開における実績についても、具体的に記載してください。

(記載例)

- 〇 受講した求職者の採用や受講した従業員等による効果
 - ・〇〇事業を行う地域の企業において、人材育成メニューのセミナーを受講した求職者を採用 し、この者の活躍により、体験型観光などの新たな着地型旅行商品の開発や観光イベントが実 施され、誘客が大きく促進された。これに伴い地域企業での雇用機会がさらに拡大された。
 - ・〇〇事業を行う地域の企業において、雇用拡大メニューのセミナーを受講した従業員の活躍により、△△機器の開発が促進され、またHPを活用して□□等への販路も拡大された。これに伴い地域企業での雇用機会が拡大された。
- 〇 受講した創業者の事業展開
 - ・セミナーを受講した創業者の〇〇事業が順調に展開し、現在、従業員計〇名に至っている。 また、当該創業が、他の事業主の新事業展開等への積極的な取組に良い刺激を与え、〇〇の事業を行う企業でも、△△などの新たな取組を開始した。
- 〇 地域の活性化等に向けた協議会メンバー等による取組
 - ・事業終了後、○○や△△などの協議会主要団体の若手職員とセミナーを受講した地域の有志で、●●等に関する独自のミーティングを□月より開始した。▲月を目処に、新たな地域活性化のためのビジョンと具体的施策を企画・提案することを視野に、現在検討を進めている。

<事業終了後の地域の取組について>
4 事業終了後の雇用創造に向けた地域の取組
(1) 活性化事業実施による経験・成果を踏まえた、事業終了後の地域独自の取組
活性化事業実施の経験・成果を踏まえた地域独自の取組を、具体的に記載して
ください。予定・検討中の場合は、その旨を明記するとともに、できる限り実施 主体・実施内容・実施時期等の予定を記載してください。
(記載例)
〇 地域独自に人材育成、能力開発等を実施
・○○セミナーの効果が特に高かったことを踏まえ、地域の△△機関において、専門的な人:
育成を行うための同内容のコースを、□月より実施している。(これまでの受講者計●●名)
・特に効果が高かった○○セミナー等の内容を分析し、△△機関で独自に行ってきた□□講
 のカリキュラム等に反映(具体的には、●●等の内容を盛り込むとともに、講座実施期間を
▲日間まで拡充)。その結果、当該講座の受講修了者の就職率が大幅に向上するとともに、:
元採用企業から高い評価を得ている。
〇 地域独自の雇用創造に資する取組の展開
・〇〇を行う第三セクターを設立し、地域の産業振興と雇用創造をさらに進めている。
・〇〇や△△、□□等の地域関係者で、地域資源を活用した事業や体験型観光を推進するため
の組織を平成●●年に設立すべく、現在準備を進めている。
・セミナーの受講者による創業やグループの組織化に対し、市として実際に労働者を雇用す
際の手続などに関する支援を、新たに△△年□月から講じることとした。
〇 関連する他省庁の事業を活用する取組
・事業成果を活かし、△△省の観光交流事業の▲▲年度採択地域となることを目指している

(:	2)事業終了後の協議会組織 事業終了後、協議会の組織は、どうされるお考えでしょうか(存続又は解散)。 存続させることとしている場合は、今後の協議会の役割、事業内容等を教えてくだ さい。
(;	3) 貴市町村では、地域の雇用創造と地域の活性化に向けて、今後特にどのような 対策に重点を置いて取り組んでいくお考えでしょうか。
5	事業終了後の総括的評価 事業実施期間全体における活性化事業実施の取組や効果などについて、どのように 評価されているでしょうか。

【様式第8号】

事業を通じた雇用者、就職者等の定着状況に関する報告書

協議会名:〇〇〇〇協議会 事業開始年月:令和〇年〇月

1年度目事業の定着状況

「牛及日尹末	の足目状ル																																		
		[余和] 採用·就職·正社員転換後1年度目(令和〇年6月末時点) 採用·就職·正社員転換後2年度目(令和〇年6月末時点)											寺点)	採用·就職·正社員転換後3年度目(令和〇年6月末時点)																					
メニュー種類	年度	〇年度				用形態別								雇用形態別											雇用形態別										
ノーユ 1主規		ム実績】	継続雇用	転職(地 城内)	機(地 転職(地 退職後 退職後 不明(回 内) 域外) 水職中 ずず さむ)	合計 定着	定着 者計	定着 十 率	備考	継続雇用	転職(地域内)	転職(対域外)	退職後求職中	退職後求職せず	退職後 不明(回 答なし 含む)	その他	合計	定着者計	定着率	備考	継続雇用	転職(地域内)	転職(対	也退職後求職中	と 退職 求職 ず	後せ 返職(不等な 含む	を 回 し)	合計	定着 者計	定着率	備考				
A 事業所の	雇用した求職者									0人	0人	0%									0人	0人	09	6								ره	(0)	٨ 0%	
魅力向上、事 業拡大の取	正社員転換が実現した在職者									0人	0人	0%									0人	0人	09	6								ره	(0)	O9	
組	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	人0	0人	0人	0人	0%		٨0	. 0人	٨٥ .	. 0人	0人	0人	0人	0人	0人	09	6	0人	0人	ره .	ره ,	٨ 0.	人 0,	٨ ()人 0./	(0)	٨ 09	
	雇用された求職者									0人	0人	0%									0人	0人	09	6					T		T	0)	(0)	٨ 0%	
B 人材育成 の取組	正社員転換が実現した在職者									0人	0人	0%									0人	0人	09	6								0)	(0)	٧ 0%	,
	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		٨٥	. 0人	٨٥ .	. 0人	0人	0人	0人	0人	0人	09	6	人0	0人	ره .	ره .	٨ 0.	人 0.	۸ ()人 0)	(0)	٧ 0%	,
C 就職促進	雇用された求職者									0人	0人	0%									0人	0人	09	6					T		T	0)	(0)	٨ 0%	
の取組	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		٨0	. 0人	人0	、 0人	0人	0人	0人	0人	0人	09	6	0人	0人	ره .	ره .	ا 0.	人 0.	V 0)人 0)	(0)	٨ 0%	
	雇用した(された)求職者	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		٨0	、 0人	人0	、 0人	0人	0人	0人	0人	0人	09	6	0人	0人	ره .	ر0 ,	٨ 0.	人 0,	٨ ()人 0./	(0)	٨ 09	
合計	正社員転換が実現した在職者	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		٨0	、 0人	٨٥ .	、 0人	0人	0人	0人	0人	0人	09	6	0人	0人	ره .	ره .	٨ 0.	人 0.	۸ ()人 0./	(0)	٨ 0%	,
	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		٨0	、 0人	٨٥ .	、 0人	0人	0人	0人	0人	0人	09	6	0人	0人	ره .	ره .	٨ 0.	人 0.	۸ ()人 0./	(0)	٨ 0%	,
	アウトカム合計(重複排除)									0人	0人	0人									0人	0人	人0									ر0	(0)	人0人	

2年度目事業の定着状況

		【令和	採用·就職·正社員転換後1年度目(令和〇年6月末時点)								採用·就職·正社員転換後2年度目(令和〇年6月末時点)									点)				
メニュー種類	年度	【令和 〇年度 アウトカ		雇用形態別					雇用形態別															
7-1 1±xx		ム実 績】	継続雇用	転職(地域内)	転職(地域外)	退職後求職中	退職後求職せず	退職後 不明(回 答な)	その他	合計	定着 者計	定着率	備考	継続雇用	転職(地域内)	転職(地域外)	退職後求職中	退職後求職せず	退職後 不明(回 答なし 含む)	その他	合計	定着 者計	定着率	備考
A 事業所の	雇用した求職者									0人	乙	0%									0人	人	0%	
魅力向上、事 業拡大の取	正社員転換が実現した在職者									0人	乙	0%									0人	万	0%	
組	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	70	0%	
	雇用された求職者									0人	乙	0%									0人	70	0%	
B 人材育成 の取組	正社員転換が実現した在職者									0人	乙	0%									0人	万	0%	
	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	乙	0%		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	万	0%	
C 就職促進	雇用された求職者									0人	0人	0%									0人	0人	0%	
の取組	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	70	0%	
	雇用した(された)求職者	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	乙	0%		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	70	0%	
合計	正社員転換が実現した在職者	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%	
	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	人0	0%	
	アウトカム合計(重複排除)									0人	0人	0人									0人	人	0人	

1

3年度目事業の定着状況

- 1,2,2,7	木 切足冶状况	【令和				採用・	就職・正	社員転	換後1年	度目(令	和〇年6	月末時	点)
メニュー種類	年度	〇年度 アウトカ		雇用形態別									
ノーユー 佳規	+19.	ム実 績】	継続雇用	転職(地域内)	転職(地域外)	退職後求職中	退職後求職せず	退職後 不明(回 答なし)	その他	合計	十 定着	定着率	備考
A 事業所の 魅力向上、事 業拡大の取 組	雇用した求職者									0人	乙	0%	
	正社員転換が実現した在職者									0人	0人	0%	
	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	ᄉ	0%	
	雇用された求職者									0人	0人	0%	
B 人材育成 の取組	正社員転換が実現した在職者									0人	乙	0%	
	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%	
C 就職促進	雇用された求職者									0人	ᄉ	0%	
の取組	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%	
	雇用した(された)求職者	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%	
A=1	正社員転換が実現した在職者	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	ᄉ	0%	
合計	アウトカム合計	######	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0%	
	アウトカム合計(重複排除)									0人	0人	0人	

○○○○地域雇用創造協議会規約(例)

第1章 総則

(名称)

第1条 本協議会は、○○○○地域雇用創造協議会と称する。

(事務所)

- 第2条 本協議会は、主たる事務所を○○県○○市○○町○丁目○番地に置く。
- 2 本協議会は、総会の議決を経て、従たる事務所を必要な地に置くことができる。 (目的)
- 第3条 本協議会は、会員である市町村の区域において、市町村や経済団体等が別に実施している、産業や経済の活性化その他の雇用創造に資する取組と、魅力ある雇用やそれを担う人材の維持・確保の取組とを一体的に実施することにより、当該地域の雇用構造の改善を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 本協議会は、前条の目的を達成するため、地域雇用活性化推進事業及びその他本 協議会の目的を達成するために必要な事業(以下「当該事業」という。)を行う。

第2章 会員

(会員)

- 第5条 本協議会の会員は、次の通りとする。
 - (1) 〇〇市町村
 - (2) 〇〇県
 - (3) 〇〇〇〇会
 - (4) 〇〇〇〇会
 - (5)

:

() 0000

第3章 役員

(代表)

- 第6条 本協議会に、1名の代表を置く。
- 2 代表は、本協議会を代表し、その業務を総理する。

(監事)

- 第7条 本協議会に、○名の監事を置く。
- 2 監事は、財産及び会計並びに業務執行の状況を監査するとともに、これを総会に報告する。

(選任等)

- 第8条 代表及び監事は総会において選出する。
- 2 役員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 補欠又は増員により選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 4 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。
- 5 役員の職務を続けることができないと代表が判断したときは、総会の決議において、 役員を解職することができる。

第4章 総会

(構成)

- 第9条 総会は、会員をもって構成する。
- 2 総会の議長は、代表が務める。

(権能)

第10条 総会は、この規約で別に定めるもののほか、本協議会の運営に関する重要な事項 を議決する。

(開催)

第11条 総会は、代表が必要と認めたとき、又は会員若しくは監事から招集の請求があったとき、開催する。

(定数及び議決)

- 第12条 総会は、全会員の出席がなければ開催することができない。
- 2 総会の議事は、全会員の賛成をもって決する。

(議事録)

- 第13条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。
 - (1) 日時及び場所
 - (2) 会員の現在員数、出席者数及び出席者氏名
 - (3) 審議事項及び議決事項
 - (4) 議事の経過の概要及びその結果
 - (5) 議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録には、議長が、署名、押印をしなければならない。

第5章 運営委員会

(構成)

第14条 運営委員会は、各会員の実務担当者等を委員として構成する。

(機能)

- 第 15 条 運営委員会は、次の事項を行う。
 - (1) 事業計画案の策定
 - (2) 事業の具体的な企画・運営に係る事項

(3) その他事業実施に必要な事項

(開催)

第16条 運営委員会は、委員が必要と認める場合に随時開催する。

第6章 財産及び会計等

(財産)

- 第17条 本協議会の財産は、寄付金品、財産から生じる収入、事業に伴う収入及びその他 の収入をもって構成する。
- 2 本協議会の財産は、代表が管理し、その方法は、総会の議決を経て別に定める。 (事業構想、事業実施計画及び予算)
- 第18条 本協議会の事業構想、事業実施計画及びこれに伴う予算に関する書類は、代表が 作成し、総会において、全会員の議決を得なければならない。これを変更する場合も同 様とする。

(事業報告及び決算)

第19条 本協議会の事業報告及び決算は、代表が事業報告書として作成し、監事の監査を 受け、総会において、全会員の議決を得なければならない。

(書類の保存)

第20条 当該事業に係る書類は、当該事業終了後5年間とする。

第7章 規約の変更及び解散

(規約の変更)

- 第21条 この規約は、総会において全会員の議決を得なければ変更することができない。 (解散)
- 第22条 本協議会は、総会において全会員の議決を経て解散することができる。
- 2 解散時に本協議会において有していた文書(電磁的記録を含む。)について、本協議会の構成員となっている〇〇市町村(又は〇〇県)が引き継ぎ、当該事業終了後5年間保存するものとする。

(残余財産の処分)

- 第 23 条 本協議会の解散のときに有する残余財産のうち、国の事業を実施して得た財産 は、原則として国へ返還するものとし、個別に協議するものとする。
- 2 前項の残余財産以外は、総会において、全会員の議決を得て、本協議会と類似の目的を有する団体に寄付するものとする。

第8章 事務局

(設置等)

- 第24条 本協議会の事務を処理するため、事務局を設置する。
- 2 事務局には、事務局の事務を総括する事務局長を置く。

- 3 事務局には、会計責任者を置く。
- 4 事務局には、○○市町村職員を1名以上置く。
- 5 事務局には、事業推進員を置くことができる。
- 6 事務局長、会計責任者及び事業推進員は、代表が任命する。

(備え付け書類)

- 第25条 事務所には、常に次に掲げる書類を備えておかなければならない。
 - (1) 本規約
 - (2) 会員名簿及び会員の異動に関する書類
 - (3) 代表、監事及び職員の名簿
 - (4) 規約に定める機関の議事に関する書類
 - (5) その他必要な書類

第9章 補足

(委任)

第26条 この規約に定めるもののほか、本協議会の運営に必要な事項は、総会の議決を経て、代表が別に定める。

附則

1 この規約は、本協議会が設立された日又は、変更された日から施行する。

地域雇用活性化推進事業に係る会計事務取扱規程 (例)

(目的)

第1条 この規程は、〇〇〇〇協議会(以下「協議会」という。)が、地域雇用活性化推進事業(以下「事業」という。)の実施に要する経費として交付を受けた委託費(以下「委託費」という。)に係る会計事務に関し必要な事項を定め、適正な事務処理を図ることを目的とする。

(予算)

- 第2条 事業に係る予算は、委託費をもってあてることとする。
- 2 事業に係る予算に委託費以外のものがある場合には、委託費と区分して経理する。

(会計責任者)

- 第3条 会計責任者は、協議会規約に基づき任命された者とする。
- 2 会計責任者は、必要があると認めるときは、出納者及び補助者を任命して、会計事務の一部を行わせることができる。

(委託費の受入口座)

- 第4条 会計責任者は、○○銀行○○支店に代表名義の口座を開設し、その口座に委託費を 受け入れるものとする。
- 2 受入口座の名義は、必ず協議会の名称及び前項の職名を含むものとする。
- 3 口座については、会計責任者が管理する。

(支出事務)

- 第5条 会計責任者は、予算の範囲内において、支出決議書により支出決議を行うものとする。支出決議については、協議会規約に基づき任命された事務局長まで決裁をとること。
- 2 支出決議された債務は、速やかに支払うものとし、支払方法は銀行振込とする。ただし、 必要と認められる事情がある場合は現金払とする。
- 3 現金払とする際には、出納印は事務局長が管理し、事務局長が押印する。

(帳簿)

- 第6条 会計責任者は、現金出納簿、科目整理簿及び物品管理簿を備え付け、会計の執行状況及び物品の在庫状況を記録、計算、整理し、実績を明らかにしておくものとする。
- 2 帳簿の記録内容等については、定期的に事務局長が確認を行う。

(書類の保存)

第7条 会計に関する帳簿及び書類の保存期間は、事業終了後、5年間とする。

(その他)

- 第8条 この規程で定めるもののほか、会計事務処理上必要な事項については、協議会の総 会の議決を経て、協議会の代表が別に定めるものとする。
- 附則 この規約は、令和 年 月 日から施行する。

【事業所の魅力向上、事業拡大の取組・就職促進の取組(事業所向け)】 参加申込書 様式例

参加申込者記入日: 令和 年 月 日 協議会受付日: 令和 年 月 日

現在の状況 ※該当する 番号を〇で 囲んでください	1 在職中(2 在職中(3 無職(創 4 その他(業希望)	本例示は、最低限の ものであり、項目を追 です。)
所属 事業所 ※在職中の 場合のみ記 載	名称	_		業種	
	住所	₸			
	電話番号			FAX	
	部署			役職	
	氏名			年齢	
	メールアドレス				
受講者	応募動機				

(注1) 本講習会に参加を希望される方は、上記・参加申込書の該当する部分について、「〇で囲む」又は「記入」をお願いいたします。

(注2) ご記入いただいた個人情報は、〇〇協議会が責任をもって管理し、本講習会に関する連絡、本講習会受講者の分析、当協議会主催の関連講習会の情報提供のみの使用とし、それ以外の目的では使用いたしません。

(注3) 本講習会は●●労働局の委託事業として実施しているものです。講習会を受講された皆様には●●労働局への報告のため、アンケートや調査へのご協力をお願いします。

【人材育成・就職促進の取組(求職者向け)】受講申込書 様式例

	本例示は、最低限の項目を網羅した ものであり、項目を追加頂いても結構]			計記入日:令和	年 ·	月	日				
	です。			協議会	€受付日:令和	年	月	日				
氏名	生年月日 S	┛ ·H 年月	日	年齢								
住所	Ŧ											
電話番号		携帯	番号									
メールアドレス												
	1 無職(求職活動中)											
現在の状況	2 在職中(他企業への転職希望)											
※該当する	3 在職中(正社員転換希望)											
本号を〇で 囲んでくださ い	4 自営業、個人事業主、農家(転職希望 5 学生(高校生 · 大学生 · 専門学 日	- ·	也()) 卒:	業予定時期	令和	年 月					
	6 その他(※具体的に記入して下さい)											
	1 あり 2 なし ※「1	あり」の場合に	は以て	ドにご記入下	さい。							
他の講習 会の受講 状況	(講習会名) ① ②			(受講年月) 令和 年 日 令和 年 日	日) 月日~ ⁵ 月日~ ⁵		年月年月					
	正社員転換場所として〇〇市内を希望し 号を〇で囲んでください	ていますか		1 (はい 2	いいえ						

- (注1) 本講習会に参加を希望される方は、上記・受講申込書の該当する部分について、「〇で囲む」又は「記入」をお願いいたします。
- (注2) ご記入いただいた個人情報は、〇〇協議会が責任をもって管理し、本講習会に関する連絡、本講習会受講者の分析、当協議会主催の関連講習会の情報提供のみの使用とし、それ以外の目的では使用いたしません。
- (注3) 本講習会は●●労働局の委託事業として実施しているものです。講習会を受講された皆様には●●労働局への報告のため、アンケートや調査へのご協力をお願いします。

地域雇用活性化推進事業

【事業所の魅力向上、事業拡大の取組・就職促進の取組(事業所向け)】 利用者アンケート調査票 (例)

この度は、○○協議会が●●労働局より受託し実施している地域雇用活性化推進事業 (以下「事業」という。)につきまして、ご利用いただきありがとうございます。

このアンケート調査は、本事業の委託者である●●労働局に対し、本協議会の事業成果 (利用者の採用実績等)を報告するほか、本事業の内容の向上に役立てる目的で実施する ものです。

お手数ですが、下記アンケート票記入へのご協力をいただきますよう、お願いいたしま す。ご不明の点は、下記問い合わせ先あてにご連絡ください。

本アンケート調査票は、集計結果を●●労働局への報告資料として使用しますが、個別のご回答を公表することは一切ありません。氏名等の個人情報については、厳重な管理を行って本アンケートの目的以外には使用しないことを申し添えます。

なお、ご回答いただいた内容等について、確認させていただく場合がありますので予め ご了承ください。また、新たに従業員を採用又は正社員転換を行った事業所の方には翌年 度以降に採用者の定着状況等の調査を依頼させていただきますので、ご協力のほどよろし くお願いいたします。

【間し	ハ合わす	せ先)

○○協議会 事業推進員 ○○

電話: FAX:

記

事業所名	
所在地	※事業拡大で地域内に事業所を新設した場合はその住所も記載してください
事業内容	
電話番号	

1-1 利用した事業メニュー名【事業所の魅力向上、事業拡大の取組】

該当する番号を○で囲んでください。○で囲んだメニューについては、参加の経験が役 に立っているかどうかについて該当する記号を○で囲み、選んだ理由をお答えください。

① ○○講習会(○月○日~○月○日)

(ウ あまり役式 ア〜エを選んだ			工	役立	こっていない	`)
	□□講習会 ア 大変役に立 ウ あまり役立 ア〜エを選んだ	立っている 立っていない		1		こっている こっていない	`)
	2 利用した事該当する番号をに立っているが。	と○で囲んでく	ださ	い。つて	で囲ん	- ルだメニュー	•	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3	△△面接会 ア 大変役に立 ウ あまり役立 ア〜エを選んだ	エっている エっていない				こっている こっていない	`)
	××面接会 ア 大変役に立 ウ あまり役立 ア〜エを選んだ	エっている エっていない				こっている こっていない	`)
員	1-1の事業 z 転換を行った事 への参加と関連 (1)採用人数	事業所の方は、 車のない採用ス	雇用(は正	状況にて 社員転換	ついて ぬは関	、お答えくた <u> <く</u>)。		の事業メニュ
	採用者名	就職 (予定)	日	業種		職種	1 週間の所定	雇用契約期間

ア 大変役に立っている イ 役立っている

採用者名	就職(予定)日	業種	職種	1 週間の所定	雇用契約期間
				労働時間	
(記入例)	令和8年4月1日	製造業	生産現場の 工程管理	40時間	6か月 (更新あり)

່	1 100	田奴以	ひァへ	レンブ	~ご言コ オ	_ T	・キレハ	
(4)	' 1木	用経路	ゔ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚゚゙゚゚゚゚゙゚゚゙゚゚゚゚゙゚゙	V , C		√ 1`	_ \ \ \ '	O

- ① ハローワークの紹介
- ② 民間の職業紹介事業者による紹介
- ③ 知人の紹介

④ 就職情報誌

- ⑤ 面接会
- ⑥ その他(具体的に:

(3) 止性貝転換	4人级 () 八 ※1	米用者の具体を	:以下の表に記載し	こくてきい。
正社員	正社員	業種	職種	1週間の	雇用契約期間
転換者名	転換(予定)日			所定労働時間	
(記入例)	令和8年10月1日	医療・福祉	ホームヘルパー	4 0 時間	無期雇用

3	1-1の事業メニューへの参加により、	創業された方は以下の質問にお答えくださ
い。		

(1)	事業所名、	創業日、	どのような業種での創業を行ったのかご記入ください	۰,
	()
	(記入例:	(株) 〇〇	食品/令和○月○日/サービス業)	

- (2) 事業所の所在地について該当する番号を○で囲んでください。
 - ① 〇〇市内

- ② ○○市以外の地域
- (3) 創業により新たに従業員の採用を行った創業者の方は、雇用状況についてお答えください。採用人数 ()人 ※採用者の具体を以下の表に記載してください。

(100:0)		7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7				
採用者名	就職日	業種	職種	1週間の	雇用契約期間	
				所定労働時間		
(記入例)	令和8年4月1日	小売業	販売員	3 0 時間	1年 (更新あり)	

4 本事業を活用した結果、新たに始めた取組(行動変容)があれば、ご教示ください。

<i>ν</i> ,	

5 本事業を活用した感想・意見 本事業に対するご意見等をご自由に記載ください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

(注)本様式例のうち、設問2及び4の質問本文については内容を改変しないこと。 その他の設問の質問の変更(趣旨を外れない程度に限る)、質問の追加、補足説明 の追加、質問項目の順番の変更・アンケート様式の分割等は、協議会の実績等の把握 の実情に応じて可能とする。

地域雇用活性化推進事業【人材育成の取組・就職促進の取組(求職者向け)】 利用者アンケート調査票 (例)

この度は、○○協議会が●●労働局より受託し実施している地域雇用活性化推進事業(以下「事業」という。)につきまして、ご利用いただきありがとうございます。

このアンケート調査は、本事業の委託者である●●労働局に対し、本協議会の事業成果 (利用者の就職実績等)を報告するほか、本事業の内容の向上に役立てる目的で実施するも のです。

お手数ですが、下記アンケート票記入へのご協力をいただきますよう、お願いいたします。ご不明の点は、下記問い合わせ先あてにご連絡ください。

本アンケート調査票は、集計結果を●●労働局への報告資料として使用しますが、個別のご回答を公表することは一切ありません。氏名や就職先等の個人情報については、厳重な管理を行って本アンケートの目的以外には使用しないことを申し添えます。

なお、ご回答いただいた内容等について、確認させていただく場合がありますので予めご 了承ください。また、就職及び正社員転換された方には翌年度以降に職場への定着状況等の 調査を依頼させていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

○○協議会 事業推進員 ○○

)

電話:

FAX:

記

氏	左松	华
名	干断	

1-1 利用した事業メニュー名【人材育成の取組】

該当する番号を○で囲んでください。○で囲んだメニューについては、参加の経験が役に立っているかどうかについて該当する記号を○で囲み、選んだ理由をお答えください。

① ○○講習会(○月○日~○月○日)

ア 大変役に立っている

イ 役立っている

ウ あまり役立っていない

エ 役立っていない

(ア〜エを選んだ理由:

② □□講習会(○月○日~○月○日)

ア 大変役に立っている

イ 役立っている

ウ あまり役立っていない

エ 役立っていない

(ア〜エを選んだ理由:

1-2 利用した事業メニュー名【就職の	足進の取組】
該当する番号を○で囲んでください。	○で囲んだメニューについては、参加の経験が
役に立っているかどうかについて該当っ	する記号を○で囲み、選んだ理由をお答えくださ
V V _o	
③ △△面接会(○月○日)	
ア 大変役に立っている	イ 役立っている
ウ あまり役立っていない	エ 役立っていない
(ア〜エを選んだ理由:)
④ ××面接会(○月○日)	
ア 大変役に立っている	イ 役立っている
ウ あまり役立っていない	エ 役立っていない
(ア〜エを選んだ理由:	
2 現在の住所	
該当する番号を○で囲んでください。	
① 〇〇市内	② ○○市以外の地域
3 事業を利用した目的	
該当する番号を○で囲んでください。	
① 求職中で、企業への就職を希望	② 在職中で、他企業への就職を希望
③ 在職中で、正社員転換を希望	④ その他
4 事業利用後の現在の就職状況等	
該当する番号を○で囲んでください。	
① 企業等へ就職 (→設問5へ)	② 正社員転換 (→設問6~)
③ 求職中 (→設問7へ)	
④ 同一企業同一雇用形態で雇用継続	売中 (→設問7~)
⑤ 訓練等受講中 (→設問7へ)	⑥ その他 (→設問7へ)
5 4で①に○をつけた方(「企業等へ記	就職」)は以下の質問にお答えください。
(1) 1週間の所定労働時間、雇用契約	約期間をご記入ください。
()
(記入例:40時間/無期契約)	
(2) 就職先企業名、就職日、業種、耶	職種をご記入ください。
()
(記入例:(株)○○工業/令和○	○月○日/自動車部品製造/生産現場の工程管理)
(3) 就職先企業(事業所)の所在地は	こついて該当する番号を○で囲んでください。
① 〇〇市内	② ○○市以外の地域

	(4) 就職経路についてご記入下さい。② 民間の職業紹介事業者による紹介③ 知人の紹介④ 就職情報誌⑤ その他(具体的に:	<u>`</u>
6	4で②に○をつけた方(「正社員転換」)は以下の質問にお答えください。 (1) 1週間の所定労働時間、雇用契約期間をご記入ください。 ((記入例:40時間/無期契約))
	(2) 在職企業名、正社員転換日、業種、職種をご記入ください。 ((記入例:(株)○○工業/令和○月○日/自動車部品製造/生産現場の工程) 呈管理)
	(3) 在職企業(事業所)の所在地について該当する番号を○で囲んでください。① ○○市内② ○○市以外の地域	
7	本事業を活用した結果、新たに始めた取組(行動変容)があれば、ご教示くだる)
8	本事業を活用した感想・意見本事業に対するご意見等をご自由に記載ください。	
		J

アンケートへのご協力ありがとうございました。

(注)本様式例について、各設問の質問内容の変更(趣旨を外れない程度に限る)、質問の追加、補足説明の追加、質問項目の順番の変更・アンケート様式の分割等は、協議会の実績等の把握の実情に応じて可能とする。

)地域雇用創造協議会 【事業所の魅力向上、事業拡大の取組・就職促進の取組(事業所向け)】 アウトプット・アウトカム名簿(様式例) (令和〇〇年度) 「週間の所定労働時間が20時間未満の場合はアウトカムに計 上不可 個別メニュー名 本例示は、最低限の項目を網羅したも 個別メニュー毎にシートを作成してください のであり、項目を追加頂いても結構で アウトカム 1週間の アウトカ 計画 ムとして 重複計上 (人) の計上の の有無 〇〇市内 採用者・ アウトプットとしての 講習会の日数に応じて適時列を追 所定 就職・創業・ 就職・創業・ 所属事業所: 所在地· 参加時の 重複計上 就職・創業・正社員転 での 創業者: 参加者名 年齢 加してください 否とした理由 労働時間 創業事業所名 正社員転換 正社員転換 業種 否とした理由 創業希望者名 事業拡大 計上の可 正社員転換者 換の確認方法 居住地 状況 もしくは 年月日 事業所所在地 可否 創業希望 否 名 O月 O月 O月 O日 O日 O日 創業 O月 O月 OB OB 1社から2名参加していても、アウトブットは「1」として計上 記入例 山田 一郎 43 在職中(事業主) 0 0 0 0 吉田 幸子 15時間 〇年〇月〇日 商社 1週間の所定労働時間が 0月0日00が 〇〇商事 OO市 0 20時間未満のため 事業主に電話で確認 ■ 単域外(▲▲市)在住の事業所で地域内(〇〇市)への事業拡大を予定している場合はアウトブットに計上可 佐藤 花子 32 在職中(従業員) 0 0 0 0 地域内(〇〇市)への事業 拡大を予定していたが、結 果的に地域外(▲▲市)で アンケート返信で確認 〇〇株式会社 ▲▲市 田中 和子 55 在職中(事業主) 0 0 0 × 0 高橋 太郎 40時間 〇年〇月〇日 販売業 〇〇市 地域 次郎 25 無職(創業希望) 0 0 0 0 地域 次郎 創業 株式会社△△ 〇年〇月〇日 観光業 創業者本人 アンケート返信で確認 × ▲▲市 無職(創業希望) 0 0 0 0 0 アンケート返信で確認 00市 創生 一子 38 0 0 創業 有限会社〇〇 〇年〇月〇日 00市 飲食業 創業者本人 創生 一子 小林 次郎 35時間 〇年〇月〇日 00市 飲食業 アンケート返信で確認 10 - 事業全体のアウトカム計上時には重複 計上数を排除し、重複している【事業 所の魅力向上、事業拡大の取組】、 【人材育成の取組】及び【就職促進の 取組】のいずれか1つで計上するこ 5 5 3 10/ 構想提案書の指標を転配 ※ アウトプット・アウトカム計上に当たっては、仕様書別紙1「アウトプット・アウトカム実績の計上に当たっての留意事項」参照。 報告書に転記す る実績数 構想提案書の指標を転配

報告書に転配する実績数

()地域雇用創造協議会 【人材育成 就職促進の取組(求職者向け)】 アウトプット・アウトカム名簿(様式例) (令和〇〇年度)

本例示は、最低限の項目を網羅したも 個別メニュー名 のであり、項目を追加頂いても結構で プット アウトカム セミナーの日散に応じ 講習会等 〇〇市内 1週間の 出欠状況 アウトプッ での 所定 就職・創業・ 就職・創業・ 就職・創業・ 受講時の 計画トとしての(人)計上の可 計画 ムとして 重複計上 現在の 就職・創業・正社員転換 就職·創 受講者名 居住地 否とした理由 労働時間 正社員転換 正社員転換 正社員転換 業種 否とした理由 (人) の計上の の有無 求職状況 就職状況 の確認方法 業·正社員 もしくは 事業所名 年月日 事業所所在地 可否 転換希望 〇月 〇月 〇日 〇月 〇日 〇月 〇日 〇月 〇日 創業 記入例 〇月〇日〇〇が 山田 太郎 0 0 00市 無職(求職中) 0 0 0 × 0 就職 37.5時間 〇〇株式会社 〇年〇月〇日 00市 商社 0 本人に電話で確認 〇月〇日〇〇が 無 佐藤 花子 00市 無職(求職中) 0 0 0 0 0 0 就職 37.5時間 株式会社〇〇 〇年〇月〇日 ▲▲市 製造業 0 本人に電話で確認 地域内(〇〇市)在住の求職者が地域外(▲▲市)に 就職した場合はアウトカム に計上可 地域外(▲▲市)在住の求 職者で地域内(○○市)で 田中 次郎 在職中(転職希望) 0 0 0 0 ▲▲市 × の就職を希望していない 地域外(▲▲市)在住で地 域内(〇〇市)に就職を希 0 0 0 0 37.5時間 〇年〇月〇日 アンケート返信で確認 地域 学 ▲▲市 在職中(転職希望) × × 0 就職 〇〇商店 ▲▲市 飲食業 望していたが、結果的に地 域外(▲▲市)に就職 1週間の所定労働時間が 0 0 00市 創業 一郎 00市 無職(求職中) 0 0 0 0 0 就職 15時間 △△株式会社 〇年〇月〇日 販売業 アンケート返信で確認 20時間未満のため 10 3 創生 一子 00市 無職(求職中) 0 0 0 0 0 0 0 就職 37.5時間 有限会社〇〇 〇年〇月〇日 00市 飲食業 0 有 アンケート返信で確認 事業全体のアウトカム計上時には 学業主体のアットアル公司工作には 重複計上数を排除し、重複してい る【事業所の魅力向上、事業拡大 の取組】、【人材育成の取組】及 び【就職促進の取組】のいずれか 1つで計上すること。 機想提案書の指標を転配 5 報告書に転記する実績数 6 6 構想提案書の指標を転配

[※] アウトプット・アウトカム計上に当たっては、仕様書別紙1「アウトプット・アウトカム実績の計上に当たっての留意事項」参照。